

Ⅲ. 防除薬剤一覧表

1. 水稻

(1) 種子消毒

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性							
スターナ水和剤	オキリニック水和剤	もみ枯細菌病	200倍	浸種後	1回	5時間種子浸漬		普	I							
			20倍	浸種前		5～24時間種子浸漬										
			400～800倍	浸種後		10分間種子浸漬										
			400倍	浸種前		48～72時間種子浸漬										
			7.5倍			24時間種子浸漬										
			乾燥種子重量の0.3～0.5%			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)										
		褐条病	200倍	浸種後		24時間種子浸漬										
			20倍	浸種前		10分間種子浸漬										
			7.5倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)										
		苗立枯細菌病	200倍	浸種後		24時間種子浸漬										
			20倍	浸種前		10分間種子浸漬										
			7.5倍			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)										
スバルタックス+SE	オキリニック酸・ブクロラス水和剤	いもち病	200倍	浸種前	1回	24時間浸漬		普	I							
			20倍			10分間浸漬										
			7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										
		ごま葉枯病	200倍			24時間浸漬										
			20倍			10分間浸漬										
			7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										
		ばか苗病	200倍			24時間浸漬										
			20倍			10分間浸漬										
			7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										
		もみ枯細菌病	200倍			24時間浸漬										
			20倍			10分間浸漬										
			7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										
褐条病	200倍	24時間浸漬														
	20倍	10分間浸漬														
	7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)	吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理														
苗立枯細菌病	200倍	24時間浸漬														
	20倍	10分間浸漬														
	7.5倍(乾燥種1kg当り希釈液30mL)	吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理														
スバルタックス乳剤	ブクロラス乳剤	いもち病	1000倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬		普	I							
			100倍			10分間種子浸漬										
			40倍乾燥種1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										
		ごま葉枯病	1000倍			24時間種子浸漬										
			100倍			10分間種子浸漬										
			40倍乾燥種1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										
		ばか苗病	1000倍			24時間種子浸漬										
			100倍			10分間種子浸漬										
			40倍乾燥種1kg当り希釈液30mL			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理										
		テカリートC707ブル	イソナゾール銅水和剤			いもち病				200倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬		普	I
										20倍			10分間種子浸漬			
										4倍、使用量は乾燥種1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理			
7.5倍、使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL																
原液、使用量は乾燥種1kg当り原液5mL	種子塗沫処理															
ごま葉枯病	200倍			24時間種子浸漬												
	20倍			10分間種子浸漬												
	4倍、使用量は乾燥種1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理												
	7.5倍、使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL															
	原液、使用量は乾燥種1kg当り原液5mL			種子塗沫処理												

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病虫害名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
		ばか苗病	200倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬			
			20倍			10分間種子浸漬			
			4倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理			
			7.5倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL			種子塗沫処理			
			原液、使用量は乾燥種粒1kg当り原液5mL						
		もみ枯細菌病	200倍			24時間種子浸漬			
			20倍			10分間種子浸漬			
			4倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理			
			7.5倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL			種子塗沫処理			
			原液、使用量は乾燥種粒1kg当り原液5mL						
		褐条病	200倍			24時間種子浸漬			
			20倍			10分間種子浸漬			
			4倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理			
			7.5倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL			種子塗沫処理			
			原液、使用量は乾燥種粒1kg当り原液5mL						
		苗立枯細菌病	200倍			24時間種子浸漬			
			20倍			10分間種子浸漬			
			4倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液20mL			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理			
			7.5倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL			種子塗沫処理			
			原液、使用量は乾燥種粒1kg当り原液5mL						
苗立枯病(トリコテリウム)	200倍	24時間種子浸漬							
	20倍	10分間種子浸漬							
	4倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液20mL	種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理							
	7.5倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL	種子塗沫処理							
	原液、使用量は乾燥種粒1kg当り原液5mL								
苗立枯病(リゾーフィウム)	200倍	24時間種子浸漬							
	20倍	10分間種子浸漬							
	4倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液20mL	種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は種子塗沫処理							
	7.5倍、使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL	種子塗沫処理							
	原液、使用量は乾燥種粒1kg当り原液5mL								
トリファン水和剤	トリファン水和剤	いもち病	300倍	浸種前	1回	24～48時間種子浸漬		普	I
			30倍			10分間種子浸漬			
			7.5～15倍			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)			
			乾燥種粒重量の0.5%			種子粉衣(湿粉衣)			
		ごま葉枯病	300倍			24～48時間種子浸漬			
			30倍			10分間種子浸漬			
			7.5～15倍			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)			
			乾燥種粒重量の0.5%			種子粉衣(湿粉衣)			
ばか苗病	300倍	24～48時間種子浸漬							
	30倍	10分間種子浸漬							
	7.5～15倍	種子吹き付け処理(種子消毒機使用)							
	乾燥種粒重量の0.5%	種子粉衣(湿粉衣)							
トリファン乳剤	トリファン乳剤	いもち病	300倍	浸種前	1回	24～48時間種子浸漬		普	I
			30倍			10分間種子浸漬			
			5～10倍			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理			
		ごま葉枯病	300倍			24～48時間種子浸漬			
			30倍			10分間種子浸漬			
			5～10倍			種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理			
ばか苗病	300倍	24～48時間種子浸漬							
	30倍	10分間種子浸漬							
	5～10倍	種子吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理							
モカートC水和剤	銅・フルジカ・ソルベ・フラゾート水和剤	いもち病	200倍	浸種前	1回	24時間種子浸漬		普	I
			7.5倍(使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理			
			乾燥種粒重量の0.5%			種子粉衣(湿粉衣)			
		ごま葉枯病	200倍			24時間種子浸漬			
			7.5倍(使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL)			吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理			
			乾燥種粒重量の0.5%			種子粉衣(湿粉衣)			
ばか苗病	200倍	24時間種子浸漬							
	7.5倍(使用量は乾燥種粒1kg当り希釈液30mL)	吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理							
	乾燥種粒重量の0.5%	種子粉衣(湿粉衣)							

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
		もみ枯細菌病	200倍 7.5倍(使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL) 乾燥種重量の0.5%			24時間種子浸漬 吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣) 24時間種子浸漬 吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣) 24時間種子浸漬 吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣) 24時間種子浸漬 吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣) 24時間種子浸漬 吹き付け処理(種子消毒機使用)又は塗沫処理 種子粉衣(湿粉衣)			
		褐条病	200倍 7.5倍(使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL) 乾燥種重量の0.5%						
		苗立枯細菌病	200倍 7.5倍(使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL) 乾燥種重量の0.5%						
		苗立枯病(トリコトマル菌)	200倍 7.5倍(使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL) 乾燥種重量の0.5%						
		苗立枯病(フザリウム菌)	200倍 7.5倍(使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL) 乾燥種重量の0.5%						
		苗立枯病(リゾーブス菌)	200倍 7.5倍(使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL) 乾燥種重量の0.5%						
		苗立枯病(リゾーブス菌)	200倍 7.5倍(使用量は乾燥種1kg当り希釈液30mL) 乾燥種重量の0.5%						
ルーチンソートFS	イソチアチル水和剤	いもち病	乾燥種もみ1kg当り原液6~12mL(原液71mL/10aまで)	は種前(浸種後) は種前(浸種前)	1回	コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用)		普	I
ルミスパンスFS	トリフルメゾリム水和剤	ウツカ類 ツマクロコハイ	乾燥種もみ1kg当り原液7~9mL	は種前(浸種前)	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普	I
スミチオン乳剤	MEP乳剤	イネシカレチチュウ	1000倍 100倍	は種前	1回	6~72時間浸漬 専用の種子消毒機を用いて乾燥種重量の3%の量の希釈液を種粒に吹付け処理又は塗沫処理		普	I
バクサンSG水溶剤	カルタップ水溶剤	イネシカレチチュウ	1500~3000倍	浸種前	1回	24時間種もみ浸漬		劇	I
ヨーロッパFS	テトラコリアール水和剤	イネトムシ イネトオオムシ イネヒメカガリハエ イネミスゾウムシ キリウジガガンホ コブノメイガ ツマクロコハイ ニカメイチュウ フタヒコヤカ	乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)	は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後) は種前(浸種前) は種前(浸種後)	1回	コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用) コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理 塗沫処理(種子被覆剤を加用)		普	I
オクソADS	過酸化カルシウム粉粒剤		乾燥種重量の0.5倍~等倍量	は種前	1回	種子粉衣(湿粉衣)	オクソADS、スクーリアES、スクーリアESの混合剤でコーティング処理をした種子を「リソクエアL」と呼ばれる。	普	I
スクーリアES	メタキシル液剤	苗腐病(ヒンム菌)	乾燥種もみ1kg当り原液5mL	は種前	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普	I
フォルテンサFS	シアンコリアール水和剤	イネトオオムシ イネミスゾウムシ	乾燥種もみ1kg当り原液8~10mL	は種前	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理		普	I
エコフィット	醸造酢液剤	もみ枯細菌病 褐条病 苗立枯細菌病	100倍 100~200倍 100倍	催芽時 催芽前 催芽時	1回	24時間種子浸漬		普	I
エコーフ	トリコトマルトロボリ水和剤	いもち病 ごま葉枯病 ばか苗病 もみ枯細菌病	200倍	催芽時 浸種前~催芽前 催芽時 浸種前~催芽前 催芽時 浸種前~催芽前 催芽時 浸種前~催芽前	-	24時間種子浸漬 24~48時間種子浸漬 24時間種子浸漬 24~48時間種子浸漬 24時間種子浸漬 24~48時間種子浸漬 24時間種子浸漬 24~48時間種子浸漬		-	-

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性							
		苗立枯細菌病		催芽時		24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
		苗立枯病(リゾーフス菌)		催芽時		24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
エコーフ DJ	トリコドルマアトロビリテ水和剤	いもち病	200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
		ばか苗病		催芽時		24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
		もみ枯細菌病		催芽時		24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
		褐条病		催芽時		24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
		苗立枯細菌病		催芽時		24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
		苗立枯病(リゾーフス菌)		催芽時		24時間種子浸漬										
				浸種前～催芽前		24～48時間種子浸漬										
		タワロック		タロマイセスラハス水和剤		いもち病				200倍	催芽時	-	24時間種子浸漬			
											催芽前		24～48時間種子浸漬			
ばか苗病	浸種前		1時間種子浸漬													
	種子重量の2～4%		浸種前		湿粉衣											
	催芽時		24時間種子浸漬													
	催芽前		24～48時間種子浸漬													
もみ枯細菌病	浸種前～催芽前		1時間種子浸漬													
	種子重量の2～4%		浸種前		湿粉衣											
	催芽時		24時間種子浸漬													
	催芽前		24～48時間種子浸漬													
褐条病	浸種前～催芽前		1時間種子浸漬													
	種子重量の2～4%		浸種前		湿粉衣											
	催芽時		24時間種子浸漬													
	催芽前		24～48時間種子浸漬													
苗立枯細菌病	浸種前		1時間種子浸漬													
	種子重量の2～4%		浸種前		湿粉衣											
	催芽時		24時間種子浸漬													
	催芽前		24～48時間種子浸漬													
苗立枯病(トリコドルマ菌)	浸種前		1時間種子浸漬													
	種子重量の4%		浸種前		湿粉衣											
	催芽時		24時間種子浸漬													
	催芽前		24～48時間種子浸漬													
苗立枯病(フザリウム菌)	浸種前		1時間種子浸漬													
	種子重量の4%		浸種前		湿粉衣											
	催芽時	24時間種子浸漬														
	催芽前	24～48時間種子浸漬														
苗立枯病(リゾーフス菌)	浸種前	1時間種子浸漬														
	種子重量の4%	浸種前	湿粉衣													
	催芽時	24時間種子浸漬														
	催芽前	24～48時間種子浸漬														
モミホーフ水和剤	ハチルスシンプレックス水和剤	もみ枯細菌病	200倍	浸種前～催芽時	-	24時間種子浸漬										
				乾燥種子重量の1%		浸種前				種子粉衣(湿粉衣)						
		苗立枯細菌病		浸種前～催芽時		24時間種子浸漬										
				乾燥種子重量の1%		浸種前				種子粉衣(湿粉衣)						

(2) 育苗箱施薬

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は、その希釈倍数・使用量は掲載している」とみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ダコニール1000	TPN水和剤	苗立枯病(リゾーブス菌)	1000~2000倍	は種時から緑化期 但し、は種14日後まで	2回以内	土壌灌注	普	II
			500~1000倍					
ダコニール粉剤	TPN粉剤	苗立枯病(リゾーブス菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和する。	普	II
ダコニール水和剤	ベノミル・TPN水和剤	いもち病(苗いもち)	400倍	は種時	1回	灌注	普	II
		苗立枯病(トリコデーマ菌)	400~600倍	は種時から緑化期 但し、は種14日後まで	2回以内			
		苗立枯病(フザリウム菌)	400~600倍					
		苗立枯病(リゾーブス菌)	800~1200倍					
		苗立枯病(リゾーブス菌)	800~1200倍					
タチカレーム液剤	ヒドロキシイソキサゾール・メチルシロム液剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	1000倍	は種時	1回	土壌灌注	普	I
		苗立枯病(フザリウム菌)	500~1000倍					
タチカレーム液剤	ヒドロキシイソキサゾール・メチルシロム液剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	1000倍	は種時又は発芽後	1回	土壌灌注	普	I
		苗立枯病(フザリウム菌)	500~1000倍					
タチカレーム粉剤	ヒドロキシイソキサゾール・メチルシロム粉剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り6~8g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和	普	I
		苗立枯病(フザリウム菌)						
タチカレーム液剤	ヒドロキシイソキサゾール・メチルシロム液剤	ごま葉枯病	1000倍	は種時	1回	土壌灌注	普	I
		苗立枯病(ヒシウム菌)	1000倍	は種時又は発芽後	2回以内	土壌灌注又は灌注		
		苗立枯病(フザリウム菌)	500~1000倍					
		苗立枯病(フザリウム菌)	1000倍					
エファイン707P	ヒカルボトリアゾール水和剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	1000~2000倍	は種時から緑化期	2回以内	土壌灌注	普	I
		苗立枯病(フザリウム菌)	2000倍					
		苗立枯病(フザリウム菌)	1000倍	は種時				
		苗立枯病(フザリウム菌)	2000倍					
		苗立枯病(リゾーブス菌)	1000倍					
エファイン粉剤	ヒカルボトリアゾール粉剤	苗立枯病(ヒシウム菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り6~8g	は種前	1回	育苗箱土壌に均一に混和する。	普	I
		苗立枯病(フザリウム菌)						
		苗立枯病(リゾーブス菌)						
		苗立枯病(リゾーブス菌)	2000倍					
ハリタマシ液剤5	ハリタマシ液剤	苗立枯病(リゾーブス菌)	1000倍	は種時~発病初期	1回	灌注	普	I
		苗立枯病(白絹病菌)						
ベント水和剤	ベノミル水和剤	いもち病	1000倍	は種時~は種7日後頃	2回以内	灌注	普	I
			500~1000倍					
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り1g	は種時~は種14日後まで	1回	床土混和		
		苗立枯病(トリコデーマ菌)	1000倍	2回以内				
		苗立枯病(フザリウム菌)	500~1000倍		は種時1回又はは種時とは種7日後頃の2回			
Dr. リゼー箱粒剤	プロパナゾール粒剤	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日	1回			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日	1回			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
エコフィット	醸造酢液剤	もみ枯細菌病	100倍	は種時	1回	灌注	普	I
10倍	散布							
エコーブ	トリコデーマアトロビリン水和剤	ばか苗病	50倍	は種時覆土前	-	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り100mLを散布	-	-
		もみ枯細菌病	200倍			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り500mLを散布		

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性																											
カミン粒剤	カガ マイシ 粒剤	褐条病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	覆土前	1回	育苗箱には種した種籾の上から均一に散布する。 育苗培土に均一に混和する。	普	I																											
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前																															
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g	覆土前																															
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前																															
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前																															
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g	覆土前																															
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前					1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I																							
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前																															
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g	覆土前																															
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前																															
			育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前																															
			育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g	覆土前																															
幼苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I																													
	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前																																	
	育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g	覆土前																																	
	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り15~20g	は種前																																	
	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30g	は種前																																	
	育苗箱(30×60×3cm覆土約1%)覆土1%当り15~20g	覆土前																																	
シグマ ルキック箱粒剤	トルゴ コルゴ 粒剤	いもち病					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I																							
							高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)																												
		もみ枯細菌病					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g						移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I																		
							高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)																												
		内穎褐変病					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g											移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I													
							高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)																												
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普																I												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)																																
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g																					移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)																																
		アゲ ャット箱粒剤	アジニル粒剤																										いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日	1回	育苗箱中の苗の上から均一に散布する。	普	I
																													もみ枯細菌病		移植当日				
内穎褐変病	緑化期~移植当日																																		
白葉枯病	移植当日																																		
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	緑化期~移植当日																																		
	移植当日																																		
アルバ リン箱粒剤	ジノフラン粒剤	イネロカシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					は種時覆土前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I																							
								は種前																											
		イネト 石灰シ		は種時覆土前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I																											
				は種前																															
		イネミス ヲウシ		は種時覆土前~移植当日									1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I																			
				は種前																															
		カカ類		は種時覆土前~移植当日													1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I															
				は種前																															
		ツマゲ ロココ イ		は種時覆土前~移植当日																	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I											
				は種前																															
		ニカメイチュウ		移植3日前~移植当日																					1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I							
				は種前																															
フクホ コヤカ	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普					I																										
	は種前																																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性										
アリス粒剤	アリス粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。	普	I										
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。												
		イコウハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。												
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)															
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前					育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。									
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前						育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		イネハモクガハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前							育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		イネミスリウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前								育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。						
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		ウンカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前									育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		カミシ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日										育苗箱の上から均一に散布する。				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)															
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前											育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。			
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		ツバキロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前												育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		カメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前													育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														
		ツバキコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土または覆土に均一に混和する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前														

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
オコル粒剤5	ベンゾカブア 粒剤	イネンガ レンチュウ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り60g	移植前3日～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り60～120g)	移植当日				
		イネト 吋イシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～120g)	移植当日				
		イネモク リハ ^イ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～120g)	移植当日				
		イネヒモク リハ ^イ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～120g)	移植当日				
		イネミス ヲウムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り30～60g	移植前3日～移植当日				
			高密度には種する場合は0.6～1.2kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り30～120g)	移植当日				
		セン ロウカ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50～80g	移植前3日～移植当日				
			高密度には種する場合は1～1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～160g)	移植当日				
ツマク ロココ ^イ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50～80g	移植前3日～移植当日						
	高密度には種する場合は1～1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～160g)	移植当日						
ヒメヒ ^カ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50～80g	移植前3日～移植当日						
	高密度には種する場合は1～1.6kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～160g)	移植当日						
スター箱粒剤	ジノテラン粒剤	イネロカムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		イネト 吋イシ	は種時覆土前～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		イネミス ヲウムシ	は種時覆土前～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
		カンカ類	は種時覆土前～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
			は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
ツマク ロココ ^イ	は種時覆土前～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。						
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。						
ニカメイチュウ	移植3日前～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。						
ワタビ コヤカ								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性						
ゼノカント粒剤	ズノサド粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植2日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	I						
		イネトコイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前										
		イネヒカモクグリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日										
		イネミスズムシ幼虫	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日										
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植2日前～移植当日										
		フタバコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)～移植当日										
		ダントツ箱粒剤	カチアジン粒剤	イネカメムシ					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
				イネトコイムシ					育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前～移植当日				
イネヒカモクグリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			移植当日										
イネミスズムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			移植当日										
カンカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			移植当日										
ツマゲロヨコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			移植当日										
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			移植当日										
フタバコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)			移植当日										
ハダゲン粒剤4	カクタツ粒剤	イネノムシ幼虫	育苗箱1箱当り80~100g	は種前又は移植当日	1回	は種前に育苗箱床土に均一に混和するか、又は移植当日に育苗箱中の苗の上から均一に散粒する。	劇	I						
		イネトコイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g											
		イネヒカモクグリハエ	育苗箱1箱当り60~100g											
		イネミスズムシ	育苗箱1箱当り60~100g											
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g											
		スクミリンゴガイ(食害防止)	育苗箱1箱当り60~100g											
		ツマゲロヨコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g											
		ニカメイチュウ	育苗箱1箱当り80~100g											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ハリアード箱粒剤	アクトリド粒剤	イネトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前2日～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネミスゾウムシ						
		ツマグロヨコバイ						
フェルテラ箱粒剤	クロントリコブロール粒剤	イネトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時覆土前～移植当日		
		イネトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時覆土前～移植当日		
		イネヒハモクグリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時覆土前～移植当日		
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時覆土前～移植当日		
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)				
		カメイチユ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時覆土前～移植当日		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時覆土前～移植当日		
		フオヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)		は種時覆土前～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
ヨールブライムEV箱粒剤	テトラリアロール・イソシアニル・ベンフルエン粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	II	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イネトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イネヒハモグリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		イネミスウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					は種時(覆土前)～移植当日
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					は種時(覆土前)～移植当日
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		ツマクロコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
		フタオヒコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)						
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
穂枯れ(こま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
ヨハル箱粒剤	テトラリプロール粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		イネトオイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		イネヒカモグリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		ツマゲロコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		ワオビコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~75g	は種前		育苗箱の上から均一に散布する。							
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		シートプラス箱粒剤	テトラリプロール・ジクロベンチアゾクス粒剤	イナゴ類		育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g			移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
						イネツトムシ			は種時(覆土前)~移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
				イネトオイムシ		は種時(覆土前)~移植当日			育苗箱の苗の上から均一に散布する。				
						は種前			育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
				イネミスゾウムシ		は種時(覆土前)~移植当日			育苗箱の苗の上から均一に散布する。				
						は種前			育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。				
いもち病	は種時(覆土前)~移植当日			育苗箱の苗の上から均一に散布する。									
	は種前			育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。									
ツマゲロコバイ	は種時(覆土前)~移植当日			育苗箱の苗の上から均一に散布する。									
	は種前			育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。									
ニカメイチュウ	は種時(覆土前)~移植当日			育苗箱の苗の上から均一に散布する。									
	は種前			育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。									
ワオビコヤガ	は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の苗の上から均一に散布する。											
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。											
内穎褐変病	は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の苗の上から均一に散布する。											
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。											
白葉枯病	は種時(覆土前)~移植当日	育苗箱の苗の上から均一に散布する。											
	は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
Cs. リゼンティール粒剤	フルリミン・フーロヘナゾール粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I					
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		イネトヨイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		イネミスヅウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)										
		イネコカメムシ	育苗箱(30×60×3cm使用土壌約5%)1箱当り50g						緑化期~移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
		イネトヨイムシ											
		イネミスヅウムシ											
		いもち病											
		ウカ類											
ツマグロヨコバイ													
ニカメイチュウ													
アザヒコヤカ	移植3日前~移植当日												
もみ枯細菌病	緑化期~移植当日												
白葉枯病													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Dr. リセ [®] ハ [®] デイト粒剤	シアンチリブ [®] ロール・プロ [®] ベ [®] ナ [®] ル粒剤	イ [®] ヲ [®] 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イ [®] ネット [®] ム [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イ [®] ネット [®] オイ [®] ム [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		イ [®] セ [®] カ [®] モ [®] ク [®] リ [®] ハ [®] イ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イ [®] セ [®] ム [®] ヴ [®] ム [®] シ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		い [®] も [®] ち [®] 病 [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		コ [®] ヲ [®] /メ [®] イ [®] ガ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ツ [®] マ [®] ク [®] ロ [®] コ [®] ハ [®] イ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		ニ [®] カ [®] メ [®] イ [®] チ [®] ユ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ヒ [®] ト [®] ビ [®] ウ [®] ン [®] カ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期~移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
フ [®] ヲ [®] ビ [®] コ [®] ヤ [®] ク [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Dr.オビフェル ラグラム粒剤	クロソウニリア [®] ロール・チル ザミド [®] ・フロベナゾール 粒剤	イネ [®] ロイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	普	I
		イネミズゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)					
		ツマグロヨコバイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)					
		ツグヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)					
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Dr. カレブ フェルテ 7粒剤	カロナリニア [®] ロル・プロ ベ [®] ナ [®] ル粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネヒカモク [®] リハ [®] エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネミス [®] ヴ [®] ウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		コブ [®] ノミガ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ワカ [®] ロココ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ニカ [®] イチユ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ワカ [®] コヤカ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	緑化期～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Dr. リゼン [®] イ 7箱粒剤	フル [®] リシ [®] ・フ [®] ロバ [®] ナ [®] ー 7箱粒剤	イ [®] カ [®] 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イ [®] カ [®] カ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イ [®] ネ [®] ト [®] ム [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イ [®] ネ [®] ト [®] イ [®] ム [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植7日前～移植当日				
		イ [®] ネ [®] ト [®] イ [®] ム [®] カ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イ [®] ネ [®] ス [®] ・ウ [®] ム [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植7日前～移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ウ [®] カ [®] 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ツ [®] カ [®] ・ロ [®] コ [®] ハ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		ニ [®] カ [®] イ [®] チュ [®] ウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		フ [®] オ [®] ビ [®] コ [®] ヤ [®] カ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植7日前～移植当日				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
アンコル箱粒剤	カボトナリフ・ロール・トリフルメゾ・ヒム・トリクラゾール粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネミスヅウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ツマク・ロコバ・イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		フタヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		もみ枯細菌病	移植当日					
		内穎褐変病	移植2日前~移植当日					
		白葉枯病						
紋枯病								
スタクトアレスモンカリス箱粒剤	オキサジスルフィド・イソシアニル・インヒルホルキチム粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	II

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g					
		イネトヨイムシ	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		イネミスヅクムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g					
		いもち病	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g					
		コブノメイガ	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		ツマゲロコバノイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g					
		ニカメイチュウ	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		フタヒトコバノ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g					
		もみ枯細菌病	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g					
		白葉枯病	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g	は種時(覆土前)				
		苗立枯細菌病	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日				
		紋枯病	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5 $\frac{1}{2}$ g)1箱当り50~100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
スチアリス箱粒剤	チカリスワイル・イフアル粒剤	イゴ ^レ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネカモガリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ワオビコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		内類褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		スチロブトリン粒剤	加アザジリン・イソチアル粒剤	イネトヨイシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
						高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
				イネカモガリハエ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
						高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
イネミスソウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			は種時(覆土前)～移植当日 は種前	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		ツマゲロコハイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		フナヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
スナバト デイト 箱粒剤	シアンチニリアール・イナフ ニル粒剤	イゴ ^レ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネカモガ ^レ リハ ^レ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネミス ^レ ウラムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		コブ ^レ メイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		マカ ^レ ロコ ^レ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ニカ ^レ メ ^レ チュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ヒメト ^レ ウカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		マカ ^レ コヤカ ^レ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		内類褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
ツインキック箱粒剤	シアントラニブ ロールトフ ロカルブ 粒剤	イゴ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日									
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日					育苗箱の上から均一に散布する。				
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日									
		イネトメイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日						育苗箱の上から均一に散布する。			
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日									
		イネヒカメグリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日							育苗箱の上から均一に散布する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日									
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日								育苗箱の上から均一に散布する。	
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日									
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日									育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日									
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。										
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日											
ワカビコヤガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。									
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日											
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日			育苗箱の上から均一に散布する。								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
ツインバード 箱粒剤	シアントリコロール・イフコ ル粒剤	イゴ ^ノ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		イネト ^シ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		イネト ^{ロイ}	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		イネト ^{カモグ} リバ ^エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		イネミ ^ツ ウ ^ム	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		コア ^ノ メイ ^ガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		ツマ ^グ ロコ ^ハ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		ニカ ^メ チュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
		トモ ^ビ ウカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性					
		フジヒコガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I					
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。							
		デジ'ルコトツ'ク'ラ箱粒剤	チアトキム・ヒ'ロキロン粒剤	イネロカメシ		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植当日	1回	育苗箱中の苗の上から均一に散布する。	普	I
						高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植当日				
イネ'ロイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植前3日～移植当日	移植前3日～移植当日								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植前3日～移植当日									
イネミス'ゾ'ウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植前3日～移植当日	移植前3日～移植当日								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植前3日～移植当日									
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植前3日～移植当日	移植前3日～移植当日								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植前3日～移植当日									
カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g			移植前3日～移植当日	移植前3日～移植当日								
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)			移植前3日～移植当日									
ツマ'ロヨコ'イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植前3日～移植当日	移植前3日～移植当日										
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植前3日～移植当日											
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	移植当日										
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
トリフルキック箱粒剤	シアンチリブ・ロール・シメナゾール・トルブ・ロカルブ 粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		イネノメイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		イネハモグリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日				
		イネミスズウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ワザレコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		稲こうじ病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		墨黒穂病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ファーストオレハ デイト粒剤	シアンチニリアール・プロ ベナール粒剤	イチゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴモガリハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イチゴゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		いちも病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ツマクロコハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ニカメイト	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ヒトヒツカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
フタバコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。				
	高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ファーストオレフェル粒剤	カボシ・トウモロコシ・ナス・ピーマン・パプリカ・ピーマン・ナス・ピーマン・パプリカ	イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。	普	I
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		イネトヨイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗培土に均一に混和する。		
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
		イネヒカモグサバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)		は種時(覆土前)		
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)		は種時(覆土前)		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗培土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)		は種時(覆土前)		
		ツマクドロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)		は種時(覆土前)		
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)		は種時(覆土前)		
		アザヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)		は種時(覆土前)		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
				高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
 - ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
 - ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ファーストオレリ デ17粒剤	フルリミン・フーロパナ ール粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の床土に均一に散布する。	普	I
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
		イネトイムシ		は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
		イネミスゾウムシ		は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
		いもち病		は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
		ウカ類		は種時(覆土前)		育苗箱の床土に均一に散布する。		
				は種前		育苗箱の床土に均一に混和する。		
ブイゲットハ デ1イト粒剤	シアントラニリブ・ロール・チア ニル粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前～移植当日				
		イネトイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日				
		イネカモシカバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ツマクロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		ヒメトウモロコシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植3日前～移植当日				
		ツマクロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
ブイゲットフェルテラチェル粒剤	クロントラニプロール・トリフロメトピリム・チアジニル粒剤	イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	緑化期～移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I							
		イネトオムシ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		イネミスヅウムシ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		ツマケロヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		フタヒコヤガ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						移植3日前～移植当日						
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						緑化期～移植当日						
		ブイゲットフェルテラチェル粒剤	クロントラニプロール・トリフロメトピリム・チアジニル粒剤						イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm,使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日 緑化期～移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
									イネトオムシ						
イネミスヅウムシ															
いもち病															
ウカ類															
コブノメイガ															
ツマケロヨコバエ															
ニカメイチュウ															
フタヒコヤガ															
もみ枯細菌病															
内穎褐変病				移植当日											
白葉枯病				緑化期～移植当日											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
グイゲ ヲトフェルテ ラ粒剤	カロナラニリア [®] ロール・チ ン [®] 粒剤	イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトコイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日				
		イネハモク [®] リバ [®] エ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		イネミス [®] ヲラムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)					
		コブ [®] ノメイガ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	移植当日				
		ツマゲ [®] ロココ [®] イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)					
		フタヒ [®] コヤガ [®]	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日				
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	緑化期～移植当日				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
グリーンアリス箱粒剤	ネオダスワイル・ジクロベンチアゾクス粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネトシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネトイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネカモガリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日				
		イネミスジウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ウカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ツマケロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		アオビコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日						
苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
ブーパデイト箱粒剤	シアンラニブ・ロールジ・カベンチゾグリス粒剤	イゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		イネトコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		イネミズゴケ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。		
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
		ツマクノコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日				
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		ヒトヒコウカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日				
		フタトヒコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日				
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日				
ミナトプラスター 顆粒水和剤	シアントラニリアール・イフエニル水和剤	イネツムシ	200倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 移植10日前~移植当日	1回	灌注	普	I
		イネトヨイムシ	200倍 400倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日				
		イネミスゾウムシ	200倍 400倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日				
		いもち病	200倍 400倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日				
		カメイチュウ	200倍 400倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 は種時 移植10日前~移植当日				
		フジヒコバカ	200倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 移植10日前~移植当日				
		もみ枯細菌病	200倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 移植10日前~移植当日				
		内穎褐変病	200倍 高密度には種する場合は50g/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り2.5~5g(希釈倍数100~200倍))	は種時~移植当日 移植10日前~移植当日				
ヨーロッパ MUG箱粒剤	ネトラリアール・ピメトジン・イフエニル粒剤	イネコ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
		イネツムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネトヨイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネヒメガリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植3日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ツマクノヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		コカメイト	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		ワカビノコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g					
高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)								
穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g							
ヨハルトツグ 箱粒剤	テラリア® ロール・イソフエニル粒剤	イナゴ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネノコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		イネノコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	移植3日前～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)					
		イネノコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種時(覆土前)～移植当日				
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前				

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農業の農業登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農業登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性						
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I						
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。								
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～75g	移植3日前～移植当日										
			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植2日前～移植当日										
			ルーチアトスピノGT箱粒剤	イミダクロプリド・スピノド・イソシアロチルガミド粒剤		イネトムシ			育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植2日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
						イネトメイシ								
イネミスヅウムシ														
いもち病														
ウカ類														
コブノメイガ														
ツマクノロコバノイ														
ニカメイチュウ														
ワタビコヤガ														
もみ枯細菌病	移植当日													
内穎褐変病														
白菜枯病	移植2日前～移植当日													
紋枯病														

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
ルーチアトスピノ箱粒剤	イミダクロプリド・スピノト・イソアザル粒剤	イネサミカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植2日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I	
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日					
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種前					
		イネトオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		イネハカモグサバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		イネミスズムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		ウンカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		ツマゲロコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		アザヒコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種前					育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。 育苗箱の上から均一に散布する。
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日					
内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	移植当日							
白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日							
苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	育苗箱の上から均一に散布する。						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)							
苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)	育苗箱の上から均一に散布する。						
	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植当日					
稲大將箱粒剤	ネキサスワイル・インファル・インビルフルキム粒剤	イナノ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	II	
		イネツトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		イネトコイムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		コブノメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		ツマクノコバノイ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		カメイチユ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		フタバノコバノ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						は種時(覆土前)
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						は種時(覆土前)~移植当日
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
稲名人箱粒剤	チカサノスワイル・イフチアル粒剤	イゴ ^ノ 類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前	1回	育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	普	I
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネトモイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネカモガ ^ノ リハエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		イネミス ^ノ ウラムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		コブ ^ノ メイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ツマゲ ^ノ ロコバ ^ノ イ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		コカ ^ノ メイユウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		ワオビ ^ノ コヤカ ^ノ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g	は種時(覆土前)～移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
			高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使	は種時(覆土前)～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
			用土壌約5% 1箱当り50~100g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		苗立枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)	は種時(覆土前) は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日 は種前		育苗箱の上から均一に散布する。 育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。		
箱いり娘粒剤	カブチン・ソステ・ネラム・イソチアール・フラトビル粒剤	イネツムシ イネトヨムシ イセトモガリガエ イネミスヅウムシ いもち病 ウカ類 コブノメイガ ツマクヨコバエ ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当り50~100g)	移植7日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に記載している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性							
			高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		フジツボ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		白菜枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		箱大臣粒剤	カチフェンジン・イナフェニル・フ ラトビ [®] 粒剤						イネ [®] ロイム [®] イネミス [®] ザウム [®] いもち病 ウカ類 ツマゲ [®] ロコハ [®] イ ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	移植7日前~移 植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布す る。	普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合は」として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性							
		フジヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		内類褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		紋枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)												
		防人箱粒剤	クラントラニリア ロール・トリプルメゾヒム・インテグナル粒剤						イネトムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	普	I
									イネトメイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
イネミスゾウムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
カカ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
コブメイガ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
ツマクモコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
ニカメイチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
フジヒコヤカ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														
もみ枯細菌病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)														

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・この項目に登録している農薬の農薬登録において、希釈倍数・使用量に「高密度には種する場合」、として農薬登録がある場合は、その希釈倍数・使用量は掲載しているとみなします。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
		内穎褐変病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		白葉枯病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)					
		苗腐敗症(もみ枯細菌病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)				
		穂枯れ(ごま葉枯細菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%)1箱当り50~100g)	は種時(覆土前)~移植当日				

(3) は種同時土中施用

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
Dr.オリゼ [®] パ テイト粒剤	シアントラニリフ [®] ロー ル [®] プロベ [®] ナゾール 粒剤	イネス [®] ゾウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		いもち病						
Dr.オリゼ [®] フェルテ ラ [®] グレム粒剤	クロラントラニリフ [®] ロー ル [®] チフルザ [®] ミト [®] ・ プロベ [®] ナゾール粒 剤	イネ [®] ロイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
Dr.オリゼ [®] フェルテ ラ [®] 粒剤	クロラントラニリフ [®] ロー ル [®] プロベ [®] ナゾール 粒剤	イネ [®] ロイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
Dr.オリゼ [®] リテ [®] イ 箱粒剤	フルビ [®] リミン [®] プロ ベ [®] ナゾール粒剤	イネ [®] ロイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
スタウト [®] ダ [®] ントツ箱 粒剤	クロチアジソン [®] ・イソ チアニル粒剤	イネ [®] ロイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
ダ [®] ントツ箱粒剤	クロチアジソン [®] 粒剤	イネ [®] ロイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネス [®] ゾウムシ						
デ [®] ジ [®] タルミネット箱 粒剤	シアントラニリフ [®] ロー ル [®] ヒ [®] ロキロン粒剤	イネス [®] ゾウムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		いもち病						
ブ [®] イ [®] ゲ [®] ットパ テイト粒剤	シアントラニリフ [®] ロー ル [®] チアジ [®] ニル粒剤	イネ [®] ロイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
箱いり娘粒剤	クロチアジソン [®] ・スピ ネトラム [®] ・イソチアニル [®] ・ フラメトビ [®] ル粒剤	イネツトムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネ [®] ロイムシ						
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
		フタオビ [®] コヤカ [®]						
紋枯病								
箱王子粒剤	クロチアジソン [®] ・スピ ネトラム [®] ・イソチアニル [®] 粒剤	イネツトムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネ [®] ロイムシ						
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
		フタオビ [®] コヤカ [®]						
箱大臣粒剤	クロチアジソン [®] ・イソ チアニル [®] ・フラメトビ [®] ル 粒剤	イネ [®] ロイムシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用 いて土中施用する。	普	I
		イネス [®] ゾウムシ						
		いもち病						
		紋枯病						

(4) 側条施用

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
オリゼート粒剤	フロベナゾール粒剤	いもち病	3kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
オリゼート粒剤20	フロベナゾール粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
オリゼート顆粒水和剤	フロベナゾール水和剤	いもち病	500g/10a	移植時	1回	ペーパースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普	I
				湛水直播時		ペーパースト肥料に混合し側条施肥は種機で施用する。		
ハダシSG水溶剤	カルタップ水溶剤	イトロイムシ	100～200g/10a	移植時	1回	ペーパースト肥料に溶かし側条施肥田植機で施用する。	劇	I
		イネミスジウムシ	200g/10a					
		コブノメイガ						
		ニカメイチュウ						
Cs.オリゼリデイア箱粒剤	フルビリン・フロベナゾール粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
Dr.オリゼアドマイヤー箱粒剤	イミダクロフリト・フロベナゾール粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
		ウカ類						
		ツマグロヨコバイ						
Dr.オリゼハデイト粒剤	シアントラニフロール・フロベナゾール粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
Dr.オリゼフェルテラグレート粒剤	クロラントラニフロール・チフルサミド・フロベナゾール粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
Dr.オリゼフェルテラ粒剤	クロラントラニフロール・フロベナゾール粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
Dr.オリゼリデイア箱粒剤	フルビリン・フロベナゾール粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
		ウカ類						
		ツマグロヨコバイ						
スタウトアレスモンガレス箱粒剤	オキサザスルフィル・イソチアニル・インピルフルキサム粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	II
		紋枯病						
スタウトアレス箱粒剤	オキサザスルフィル・イソチアニル粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
スタウトアントツ箱粒剤	クロチアニジン・イソチアニル粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
スタウトハデイト箱粒剤	シアントラニフロール・イソチアニル粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
ツインキック箱粒剤	シアントラニフロール・トルブロカルブ粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
デジタルコラトップアクトラ箱粒剤	チアトキサム・ヒロキロン粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						
デジタルミネット箱粒剤	シアントラニフロール・ヒロキロン粒剤	イトロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イネミスジウムシ						
		いもち病						

トリフルキック箱粒剤	シアントラニリフ・ロール・シメコナゾール・トルブ・ロカルブ粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		紋枯病						
ブイゲットハイツ粒剤	チアクロリト・チアシニル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
ブイゲットハイツデイト粒剤	シアントラニリフ・ロール・チアシニル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
ブイゲットフェルテラゼ・クサロニ粒剤	クロラントラニリフ・ロール・トリフルメゾピリム・チアシニル粒剤	いもち病	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		ウカ類						
		コブノメイガ						
ブイゲットフロアブル	チアシニル水和剤	いもち病	原液	移植時	1回	ペー・スト肥料に混合し側条施肥田植機で施用	普	I
フェルテラゼ・クサロニ箱粒剤	クロラントラニリフ・ロール・トリフルメゾピリム粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		ウカ類						
		コブノメイガ						
側条オリゼ・メートスターク顆粒水和剤	ジノテララン・フロベナゾール水和剤	イト・ロイムシ	500g/10a	移植時	1回	ペー・スト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		ウカ類						
側条オリゼ・メートフェルテラ顆粒水和剤	クロラントラニリフ・ロール・フロベナゾール水和剤	イト・ロイムシ	500g/10a	移植時	1回	ペー・スト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
箱いり娘粒剤	クロチアジソン・スピネトラム・イソチアニル・フラメトピル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		ニカメイチュウ						
箱大臣粒剤	クロチアジソン・イソチアニル・フラメトピル粒剤	イト・ロイムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用	普	I
		イトミスゾウムシ						
		いもち病						
		紋枯病						

(5) 本田殺虫・殺菌剤(粒剤タイプ)

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
カリセメート粒剤	フロベナゾール粒剤	いもち病	3~4kg/10a	葉いもちには初発の10日前~初発時穂いもちには出穂3~4週間前 収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病		移植活着後及び出穂3~4週間前 収穫14日前まで				
		白葉枯病		出穂3~4週間前 収穫14日前まで				
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)		出穂3~4週間前 収穫14日前まで				
カリセメート粒剤20	フロベナゾール粒剤	いもち病	1kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
カリブライト1キロ粒剤	トリスチロビン粒剤	いもち病	1kg/10a	出穂10日前まで ただし、収穫45日前まで	1回	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		黒しゆ病						
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)						
		墨黒穂病						
		紋枯病						
葉鞘腐敗病								
ゴウケツ1キロ粒剤	トルブコルブ粒剤	いもち病	1kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ゴウケツパック	トルブコルブ粒剤	いもち病	小包装(パック)10個(450g)/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
ゴウケツ粒剤	トルブコルブ粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
コラトップ1キロ粒剤12	ヒロキロン粒剤	いもち病	1~1.5kg/10a	葉いもちに対しては初発10日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	I
コラトップジャンボP	ヒロキロン粉粒剤	いもち病	小包装(パック)10~13個(500~650g)/10a	葉いもちに対しては初発20日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	普	I
コラトップリンパ-粒剤	ヒロキロン・フラメヒル粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	I
		紋枯病						
コラトップ豆つぶ	ヒロキロン剤	いもち病	250~375g/10a	・葉いもちに対しては初発10日前~初発時・穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病	375g/10a	出穂30日前~5日前まで				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
コラトップ粒剤5	ヒロキロン粒剤	いもち病	3~4kg/10a	葉いもちに対しては初発10日前~初発時 穂いもちに対しては出穂30日前~5日前まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病	4kg/10a	出穂30日前~5日前まで				
サンプラス粒剤	トルロカル粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	湛水散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		白葉枯病						
フジワハック	イソプロチオラン粉粒剤	いもち病	小包装(ハック)10~15個(750~1125g)/10a	葉いもちに対しては初発7~10日前 穂いもちに対しては出穂10~30日前 但し、収穫14日前まで	2回以内	水田に小包装(ハック)のまま投げ入れる。	普	I
		稲こうじ病	小包装(ハック)15個(1125g)/10a	出穂10~30日前 但し、収穫14日前まで				
フジワンモカット粒剤	イソプロチオラン・フルトラニル粒剤	いもち病	3~4kg/10a	出穂30~10日前 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		稲こうじ病	4kg/10a					
		紋枯病	3~4kg/10a					
フジワン粒剤	イソプロチオラン粒剤	いもち病	3~5kg/10a	葉いもちに対しては初発7~10日前 穂いもちに対しては出穂10~30日前 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		稲こうじ病	3~4kg/10a	出穂10~30日前 但し、収穫30日前まで				
モカット粒剤	フルトラニル粒剤	紋枯病	3~4kg/10a	出穂30~10日前 但し、収穫14日前まで	4回以内	湛水散布	普	I
モンカレット1キロ粒剤	シメコゾール粒剤	稲こうじ病	1~1.3kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		墨黒穂病	1kg/10a					
		紋枯病	1~1.3kg/10a					
モンカレット粒剤	シメコゾール粒剤	稲こうじ病	3~4kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		疑似紋枯症(灰色菌核病)						
		疑似紋枯症(褐色菌核病)						
		疑似紋枯症(褐色紋枯病)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病)	4kg/10a					
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)						
墨黒穂病	3~4kg/10a							
紋枯病								
リトミル粒剤2	メタキシル粒剤	黄化萎縮病	6kg/10a	収穫90日前まで	2回以内	散布	普	I
リンパー粒剤	フラメトール粒剤	疑似紋枯症(褐色菌核病)	3~4kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(赤色菌核病)						
		紋枯病						
ルーチン粒剤	イソアニル粒剤	いもち病	1kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
アルパリン粒剤	ジノテフラン粒剤	イトロイシ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		イネミズゾウムシ						
		ウカ類						
		カムシ類						
		ツマゲロコバエ						
ニカメイト								
キラップ粒剤	エチプロール粒剤	ウカ類	3kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	湛水散布	普	I
		カムシ類						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
ジヤンボたにしくん	メタアルデヒド粒剤	スクミリンゴガイ	1~2kg/10a	収穫60日前まで	2回以内	散布	普	I	
スクミノ	メタアルデヒド粒剤	スクミリンゴガイ	1~4kg/10a	収穫60日前まで	2回以内	散布又は無人航空機による散布	普	I	
スタークル1キロH粒剤	ジノテフラン粒剤	イネミスゾウムシ	1kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		ウンカ類							
		カメシ類							
		ツマクロヨコバエ ニカメイチュウ							
スタークルメイト1キロH粒剤	ジノテフラン粒剤	イネミスゾウムシ	1kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		ウンカ類							
		カメシ類							
		ツマクロヨコバエ ニカメイチュウ							
スタークル豆つぶ	ジノテフラン剤	ウンカ類	250~500g/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		カメシ類	250g/10a						
		ツマクロヨコバエ	250~500g/10a						
スタークル粒剤	ジノテフラン粒剤	イネトロイムシ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネミスゾウムシ							
		ウンカ類							
		カメシ類							
		ツマクロヨコバエ ニカメイチュウ							
ダントツ粒剤	クロチアニジン粒剤	ウンカ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		カメシ類	3~4kg/10a						
		ツマクロヨコバエ	3kg/10a						
		ニカメイチュウ							
トレボン粒剤	エトフェンブロックス粒剤	イナゴ類	2~3kg/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネゾウムシ							
		イネトロイムシ							
		イネヒメハモクリハエ							
		イネミスゾウムシ							
		ウンカ類							
		ツマクロヨコバエ ニカメイチュウ第1世代							3kg/10a
ハタタニ粒剤4	カルタップ粒剤	アザミウマ類	3~4kg/10a	収穫30日前まで	6回以内	散布	劇	I	
		イネツトムシ							
		コブノメイガ							
		スクミリンゴガイ(食害防止)							4kg/10a
		ニカメイチュウ フタホビコヤガ							3~4kg/10a

(6) 本田殺虫・殺菌剤(粒剤タイプを除く)

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
オリブライト250G	マトミノストロピン剤	いもち病	250g/10a	出穂10日前まで ただし、収穫45日前まで	1回	散布	普	I
		稲こうじ病						
		白葉枯病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		墨黒穂病						
紋枯病								
カスミン液剤	カスカマイシン液	いもち病	1000倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I
ダブールカットフロアブル	カスカマイシン・トリシクラゾール水和剤	いもち病	1000倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
ダブールカット粉剤3DL	カスカマイシン・トリシクラゾール粉剤	いもち病	3~4kg/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I
		もみ枯細菌病						
		内穎褐変病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
トライフロアブル	テブフロキン水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		稲こうじ病						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
ノンプラスフロアブル	トリシクラゾール・フェリムゾン水和剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		もみ枯細菌病						
		稲こうじ病						
		内穎褐変病						
		変色米(アルカリ菌)						
		変色米(エビコカム菌)						
		変色米(カーブリア菌)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
ノンプラス粉剤DL	トリシクラゾール・フェリムゾン粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病	4kg/10a					
		もみ枯細菌病						
		稲こうじ病						
		内穎褐変病	3~4kg/10a					
		変色米(カーブリア菌)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
穂枯れ(すじ葉枯病菌)								
ハシタックゾール	メフロニル水和剤	紋枯病	800~1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I
ハシタック水和剤75	メフロニル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病	1000~1500倍					
ハリタシ液剤5	ハリタマイシン液剤	もみ枯細菌病	1000倍	収穫14日前まで	5回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色菌核病菌)						
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
ハリタシ粉剤DL	ハリタマイシン粉剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	5回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
ビームゾール	トリシクラゾール水和剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	劇	I
ビーム粉剤DL	トリシクラゾール粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)	4kg/10a					
フジワン乳剤	イソプロチオラン乳剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		稲こうじ病						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
ブランチフロアブル	フェリムゾン・フサイト®水和剤	いもち病	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		もみ枯細菌病						
		稲こうじ病						
		褐条病						
		内穎褐変病						
		変色米(アルタリア菌)						
		変色米(エビコッカム菌)						
		変色米(カブツリ菌)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
墨黒穂病								
ブランチ粉剤DL	フェリムゾン・フサイト®粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ごま葉枯病						
		もみ枯細菌病	4kg/10a					
		稲こうじ病						
		内穎褐変病						
		変色米(エビコッカム菌)	3~4kg/10a					
		変色米(カブツリ菌)						
		穂枯れ(ごま葉枯病菌)						
		穂枯れ(すじ葉枯病菌)						
モンカッタイン粉剤20DL	フルトラニル粉剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
モンカッタフロアブル	フルトラニル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(褐色紋枯病菌)						
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
モンカッタ水和剤	フルトラニル水和剤	疑似紋枯症(褐色菌核病菌)	1000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布	普	I
		疑似紋枯症(赤色菌核病菌)						
		紋枯病						
モンセルンフロアブル	ベンシクロン水和剤	紋枯病	1500倍	収穫21日前まで	4回以内	散布	普	I
モンセルン粉剤DL	ベンシクロン粉剤	紋枯病	3~4kg/10a	収穫21日前まで	4回以内	散布	普	I
ラフサイト®フロアブル	フサイト®水和剤	いもち病	1000~1500倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
ラフサイト®粉剤	フサイト®粉剤	いもち病	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
Zボールド®-粉剤DL	銅粉剤	稲こうじ病	3~4kg/10a	出穂10日前まで	-	散布	普	I
		墨黒穂病	4kg/10a					
アルハリン粉剤DL	ジメテフラン粉剤	イコ®類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		イト®ロイムシ						
		ウカ類						
		カメシ類						
		ツマク®ロコハ®イ						
		ニカメイチユウ						
		フタヒ®コヤガ						
アルハリン顆粒水溶剤	ジメテフラン水溶剤	ウカ類	3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメシ類	2000倍					
		ツマク®ロコハ®イ	3000倍					
エクシード®フロアブル	スルホキサフル水和剤	イコ®類	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		ウカ類						
		カメシ類						
		ツマク®ロコハ®イ						
エクシード®粉剤DL	スルホキサフル粉剤	ウカ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I
		カメシ類						
		ツマク®ロコハ®イ						
エミリアフロアブル	フルビリン水和剤	イト®ロイムシ	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	普	I
		ウカ類						
		カメシ類						
		ツマク®ロコハ®イ						

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
エルサン乳剤	PAP乳剤	アブラムシ類	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	劇	I	
		イトノオイムシ	1000~2000倍						
		イネハモクリハエ	2000倍						
		イネヒハモクリハエ	1500~2000倍						
		カメムシ類	1000倍						
		ツマクロヨコハエ	1500~2000倍						
		ニカメイチュウ第1世代	1000~1500倍						
		ニカメイチュウ第2世代	800~1000倍						
		ヒメトビウカ	1500~2000倍						
フタオビコヤガ	1000倍								
オーケストラフロアブル	ヘンズピリモキサン水和剤	ウンカ類幼虫 ツマクロヨコハエ幼虫	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
キラップフロアブル	エチゾール水和剤	イナコ類	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I	
		イトノオイムシ							
		ウンカ類							
		カメムシ類							
キラップ粉剤DL	エチゾール粉剤	イナコ類	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I	
		イトノオイムシ							
		ウンカ類							
		カメムシ類							
スタークルメイト液剤10	ジノテフラン液剤	ウンカ類	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		カメムシ類							
		ツマクロヨコハエ							
スタークル液剤10	ジノテフラン液剤	ウンカ類	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		カメムシ類							
		ツマクロヨコハエ							
スタークル粉剤DL	ジノテフラン粉剤	イナコ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イトノオイムシ							
		ウンカ類							
		カメムシ類							
		ツマクロヨコハエ							
		ニカメイチュウ							
フタオビコヤガ									
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン水溶剤	ウンカ類	3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		カメムシ類	2000倍						
		ツマクロヨコハエ	3000倍						
スミチオン乳剤	MEP乳剤	アブラムシ類	1000倍	収穫21日前まで	2回以内	散布	普	I	
		アワヨトウ							
		イネシガレセンチュウ							
		イネツトムシ							
		イトノオイムシ							
		イネハモクリハエ							1000~2000倍
		イネヒハモクリハエ							2500倍
		カメムシ類							1000倍
		ニカメイチュウ第1世代							1000~2000倍
		ニカメイチュウ第2世代							800~1000倍
ヒメトビウカ	1000倍								
フタオビコヤガ	2000~4000倍								
スミチオン粉剤2DL	MEP粉剤	ウンカ類 カメムシ類 ニカメイチュウ	3~4kg/10a	収穫21日前まで	2回以内 (但し、出穂前は1)	散布	普	I	
ダントツフロアブル	クロチアニン水和剤	イナコ類	5000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イトノオイムシ							
		ウンカ類							
		カメムシ類							
ダントツ水溶剤	クロチアニン水溶剤	イネアザミウマ	4000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イトノオイムシ							
		ウンカ類							
		カメムシ類							
		ツマクロヨコハエ							

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性	
ダントツ粉剤DL	クロチアジソン粉剤	イコ [®] 類	4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネト [®] ロイムシ	3kg/10a						
		ウンカ類	3~4kg/10a						
		カメムシ類							
		ツマク [®] ロコハ [®] イ							
フタオビ [®] コヤカ [®]	3kg/10a								
チューンアップ [®] 顆粒水和剤	BT水和剤	イネツトムシ	2000~4000倍	発生初期 但し、 収穫前日まで	-	散布	-	-	
		コブ [®] ノメイガ [®]							
		ニカメイチュウ	1000~2000倍						
		フタオビ [®] コヤカ [®]	2000~4000倍						
トレホ [®] ンEW	イトフェン [®] ロックス乳剤	イコ [®] 類	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネト [®] ロイムシ							
		イネミス [®] ゾウムシ							
		ウンカ類							
		カメムシ類							
		コブ [®] ノメイガ [®]							
		ツマク [®] ロコハ [®] イ							
トレホ [®] ン乳剤	イトフェン [®] ロックス乳剤	イコ [®] 類	1000~2000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イネト [®] ロイムシ							
		イネミス [®] ゾウムシ							2000倍
		ウンカ類							1000~2000倍
		カメムシ類							2000倍
		コブ [®] ノメイガ [®]							1000倍
		ツマク [®] ロコハ [®] イ							1000~2000倍
トレホ [®] ン粉剤DL	イトフェン [®] ロックス粉剤	アザ [®] ミマ [®] 類	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	普	I	
		イコ [®] 類							
		イネツトムシ							4kg/10a
		イネト [®] ロイムシ							3~4kg/10a
		イネヒハモク [®] リハ [®] エ							3kg/10a
		イネミス [®] ゾウムシ成虫							3~4kg/10a
		ウンカ類							
		カメムシ類							
		コブ [®] ノメイガ [®]							
		ツマク [®] ロコハ [®] イ							
ニカメイチュウ									
フタオビ [®] コヤカ [®]	3kg/10a								
なげこみトレホ [®] ン	イトフェン [®] ロックス油剤	イコ [®] 類	水溶性容器6~10個(300~500mL)/10a	5葉期以降 収穫21日前まで	3回以内	本田に水溶性容器のまま投げ入れる。	普	I	
		イネクワカメムシ							
		イネト [®] ロイムシ							水溶性容器4~6個(200~300mL)/10a
		イネミス [®] ゾウムシ							300mL)/10a
		ウンカ類							水溶性容器10個(500mL)/10a
		ツマク [®] ロコハ [®] イ							
		ニカメイチュウ第1世代							
ハ [®] タンSG水溶剤	カルタップ [®] 水溶剤	イネツトムシ	1500倍	収穫21日前まで	6回以内	散布	劇	I	
		イネヒハモク [®] リハ [®] エ	1500~3000倍						
		コブ [®] ノメイガ [®]	1500倍						
		ニカメイチュウ							
ハ [®] タン粉剤DL	カルタップ [®] 粉剤	アザ [®] ミマ [®] 類	3~4kg/10a	収穫21日前まで	6回以内	散布	普	I	
		イネツトムシ							
		イネト [®] ロイムシ							
		コブ [®] ノメイガ [®]							
		ニカメイチュウ							
		フタオビ [®] コヤカ [®]							
ロムタン粉剤DL	テフ [®] フェノ [®] シド [®] 粉剤	イネツトムシ	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I	
		コブ [®] ノメイガ [®]							
		ニカメイチュウ							
		フタオビ [®] コヤカ [®]							
ラフ [®] サイド [®] K270アブル	エチ [®] ロール [®] ・フサライド [®] 水和剤	いもち病	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I	
		カメムシ類							
ダ [®] ブルカッター [®] ケルフロアブル	ジ [®] ノテラン [®] ・カスガ [®] マイン [®] ・トリシク [®] ラゾ [®] ール水和剤	いもち病	1000倍	穂揃期まで	2回以内	散布	普	I	
		ウンカ類							
		カメムシ類							
		ツマク [®] ロコハ [®] イ							

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は、原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	毒性	魚毒性
トライトラムフロアール	エチフ [®] ロール [®] テフ [®] フロキン水和剤	いもち病	1000倍 250倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I
		ウンカ類	1000倍 250倍					
		カメムシ類	1000倍 250倍					
		稲こうじ病	1000倍 250倍					
トライトレホン粉剤DL	イトフェン [®] ロック [®] ス [®] テフ [®] フロキン粉剤	いもち病 ウンカ類 カメムシ類 ツマク [®] ロヨコ [®] ハイ	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	普	I

(7) 除草剤

※使用の際、環境への影響を考慮し、畦畔等からの漏水防止と農薬散布後1週間は止水を行う（落水、かけ流しはしない）。
 ※除草剤によっては使用方法として水口施用できる薬剤もあるが、本県では水口施用は行わないよう指導する。

①移植用 一発処理剤

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
アカツキ1キロ 粒剤	フェノキサリホ ン・フェンキト リオン・メタゾ スルフロン粒 剤	アオミド [®] ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ オモダ [®] カ クロク [®] ワイ コウキヤガ [®] ラ セリ ヒルムシロ ヘラオモダ [®] カ ホタルイ マツハ [®] イ ミス [®] ガヤツリ 一年生雑草		移植直後 ～ヒ [®] E3葉 期 但し、 収穫60日 前まで		湛水散 布				
アカツキジ ャ ンボ [®]	フェノキサリホ ン・フェンキト リオン・メタゾ スルフロン剤	一年生雑草及び多年生広葉 雑草	小包装 (ハッ ク)10個 (250g) /10a	移植後3日 ～ヒ [®] E3葉 期 但し、 収穫60日 前まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
アカツキフロ ア ブル	フェノキサリホ ン・フェンキト リオン・メタゾ スルフロン水 和剤	アオミド [®] ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後3日 ～ヒ [®] E3葉 期 但し、 移植後30 日まで	1回	原液湛 水散布			普	I
ウリカワ オモダ [®] カ クロク [®] ワイ コウキヤガ [®] ラ セリ ヒルムシロ ヘラオモダ [®] カ ホタルイ マツハ [®] イ ミス [®] ガヤツリ 一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
アツキ豆 つぶ250	フェニキサリ ド・フェキト リオン・メタゾ スルフロ剤	一年生雑草及び多年生広葉 雑草	250g/1 0a	移植後3日 ～レ ^レ I3葉 期 但し、 収穫60日 前まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
アックス MX1キロ粒 剤	ピ ^レ リフタ ド・メソリ オン・メタゾ ^レ スルフロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10 a	移植後7日 ～レ ^レ I4葉 期 ただ し、収穫45 日前まで	1回	湛水散 布			普	I
		オモダカ								
		クワ ^レ ワイ								
		コウキカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アツウZ1キ ロ粒剤								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
アミド ^レ ・藻類による表層はく 離	移植直後 ～レ ^レ I4葉 期 ただ し、移植後 30日まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水 散布の みとす る。						
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
アツウ Z400FG	テフリルトリ オン・ピ ^レ ラ クニル・フ ^レ ロピ ^レ リ スルフロ ン粒剤	アミド ^レ ・藻類による表層はく 離	400g/1 0a	移植後3日 ～レ ^レ I4葉 期 ただ し、収穫60 日前まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
アツウZ ジャンボ	テフリルトリ オン・ピ ^レ ラ クニル・フ ^レ ロピ ^レ リ スルフロ ン粒剤	アミド ^レ ・藻類による表層はく 離	小包装 (パッ ク)10個 (400g) /10a	移植後3日 ～レ ^レ I4葉 期 ただ し、収穫60 日前まで	1回	水田に 小包装 (パッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
アットウZフロ アブル	テフリトリオ ン・ピラクロニ ル・プロピリス ルフロン水和 剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後3日 ～ピエ4葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
アッパレZ1 キロ粒剤	ピラクロニル プロピリスル フロン・プロモ プロチド粒 剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ピエ3葉 期 ただ し、移植後30 日まで	湛水散 布又は 無人ヘリ コプター による 散布	湛水 散布 のみと する。				
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
アッパレ Z400FG	ピラクロニル プロピリスル フロン・プロモ プロチド粒 剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	400g/1 0a	移植後3日 ～ピエ3葉 期 ただ し、移植後30 日まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無 人航空 機によ る散 布		湛水散 布、湛 水周縁 散布の みとす る。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草及び多年生広葉 雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
アップレゾ ジャンボ	ピラクロニル プロピリスル フロンプロモ プロチド粒 剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	小包装 (パック) 10個 (400g) /10a	移植後3日 ～レベエ3葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		エゾノヤヌカグサ								
		一年生雑草 多年生広葉雑草								
アップレゾ ロアブル	ピラクロニル プロピリスル フロンプロモ プロチド水 和剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後3日 ～レベエ3葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散布 又は水 口施用		原液 湛水 散布の みとす る。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノヤヌカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
アネシス1キロ 粒剤	ピラゾスルフ ロンエチル・ブ タクロール・ベ ンゾビシクロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後 ～レベエ2.5 葉期ただ し、移植後 30日まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布の みとす る。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ウリカワ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
イッテツ1キロ 粒剤	イマゾスルフ ン・カフェンスト ロール・ベン ゾビシクロ ン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植後5日 ～レベエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	湛水散 布			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
イッテツジャンボ	イマゾスルホン・カフェンストロール・ベンゾピシロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植後5日～ヒエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
イッテツワフル	イマゾスルホン・カフェンストロール・ベンゾピシロン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後5日～ヒエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		エゾノササカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
イネキング1号粒剤	ピラクロニルピラゾレート・ベンゾピシロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ヒエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
イネキングジャンボ	ピラクロニルピラゾレート・ベンゾピシロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（500g）/10a	移植後1日～ヒエ2.5葉期、ただし移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性			
イネキングフ ロアブル	ピラクロニル・ ピラゾレート・ベンゾ ピシクロン水 和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で施 用			普	I			
		オモダカ											
		クロクワイ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
		ウリカワ									移植直後 ～/ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	原液湛 水散布 又は無 人航空 機によ る滴下	原液 湛水 散布 のみと する。
		オモダカ											
		クロクワイ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
		イノバ DX アップ 1キ ロ粒剤51		ダ イムロン・ フェントラサミ ド・フロモ プ・チ・ヘ ンスルフロンチ ル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時 散布機で施 用	砂壤 土～ 埴土			
					ウリカワ								
オモダカ													
クロクワイ													
セリ													
ヒルムシロ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
水田一年生雑草													
アオミドロ・藻類による表層はく 離	移植直後 ～/ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで		湛水散 布										
ウリカワ													
オモダカ													
クロクワイ													
セリ													
ヒルムシロ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
水田一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ウイニングラ ン1和粒 剤	イ [°] フェンカル バ [°] ゾン [°] ブ [°] ロモ [°] チト [°] ・ ペン [°] スル [°] フ [°] ロ [°] メ [°] チ [°] ル [°] 粒 [°] 剤	アオミ [°] ロ [°] ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリ [°] カ [°] オモ [°] タ [°] カ [°] ク [°] ロ [°] ク [°] ワ [°] イ [°] シ [°] ス [°] イ [°] セ [°] リ [°] ヒ [°] ル [°] ム [°] シ [°] ロ [°] ヘ [°] ラ [°] オ [°] モ [°] タ [°] カ [°] ホ [°] タル [°] イ [°] マ [°] ツ [°] ハ [°] イ [°] ミ [°] ズ [°] ガ [°] ヤ [°] ツ [°] リ [°] 一年生雑草								
		アオミ [°] ロ [°] ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ヒ [°] エ [°] 2.5 葉期但し、 移植後30 日まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布の みとす る。	普	I
		ウリ [°] カ [°] オモ [°] タ [°] カ [°] ク [°] ロ [°] ク [°] ワ [°] イ [°] シ [°] ス [°] イ [°] セ [°] リ [°] ヒ [°] ル [°] ム [°] シ [°] ロ [°] ヘ [°] ラ [°] オ [°] モ [°] タ [°] カ [°] ホ [°] タル [°] イ [°] マ [°] ツ [°] ハ [°] イ [°] ミ [°] ズ [°] ガ [°] ヤ [°] ツ [°] リ [°] 一年生雑草								
ウイニングラ ン2ジャンボ	イ [°] フェンカル バ [°] ゾン [°] ブ [°] ロモ [°] チト [°] ・ ペン [°] スル [°] フ [°] ロ [°] メ [°] チ [°] ル [°] 粒 [°] 剤	アオミ [°] ロ [°] ・藻類による表層はく 離	小包装 (パッ ク)10個 (500g) /10a	移植直後 ～ヒ [°] エ [°] 2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (パッ ク)の まま投 げ入 れる。		水田 に小 包装 (パッ ク)の まま 投げ 入 れる、 のみ とす る。	普	I
		ウリ [°] カ [°] オモ [°] タ [°] カ [°] ク [°] ロ [°] ク [°] ワ [°] イ [°] シ [°] ス [°] イ [°] セ [°] リ [°] ヒ [°] ル [°] ム [°] シ [°] ロ [°] ヘ [°] ラ [°] オ [°] モ [°] タ [°] カ [°] ホ [°] タル [°] イ [°] マ [°] ツ [°] ハ [°] イ [°] ミ [°] ズ [°] ガ [°] ヤ [°] ツ [°] リ [°] 一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ウイングラ ソフロアブル	イ°フェンカル バ°ゾン°ブ ロモ°チト° ベ°ンスルフロ メチル水和 剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダ°カ								
		クログ°ワイ								
		シス°イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ°カ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
		ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離		移植直後 ～レ°E2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで		原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。		
		ウリカワ								
		オモダ°カ								
		クログ°ワイ								
		シス°イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ°カ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
ウルティモZ キロ粒剤	シクロピ°リモ レート°ヒ°ラ ゾ°レート°フ ロピ°リスルフロ ン粒剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		エゾ°ノサヤカ°サ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
		ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離		移植直後 ～レ°E3.5 葉期た だし、移植後 30日まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布 のみと する。		
		エゾ°ノサヤカ°サ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ウルティモZ ジャンボ	シクロピ°リモ レート°ヒ°ラ ゾ°レート°フ ロピ°リスルフロ ン粒剤	エゾ°ノサヤカ°サ	小包装 (ハッ ク)10個 (350g) /10a	移植後5日 ～レ°E3葉 期た だし、移植後30 日まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク)の まま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
カルティモゾロアブル	シクロピリメレート・ピラゾレート・ピロリソルフロン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植後5日～1/3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		エゾノヤヌカガサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
エーワン1キロ粒剤	オキサジクロメホン・テフリルトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後5日～1/3葉期 但し、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	砂壤土～埴土	湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クワヅイ(北海道を除く)								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ(北海道を除く)								
		水田一年生雑草								
エーワンジャンボ	オキサジクロメホン・テフリルトリオン粒剤	ウリカワ	小包装(パック)10個(300g)/10a	移植後5日～1/2.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	砂壤土～埴土		普	I
		オモダカ								
		クワヅイ(北海道、東北を除く)								
		セリ(北陸を除く)								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ(北海道を除く)								
		水田一年生雑草								
エーワンフロアブル	オキサジクロメホン・テフリルトリオン水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植後5日～1/3葉期 但し、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	砂壤土～埴土	原液湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クワヅイ(北海道を除く)								
		セリ(北陸を除く)								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ(北海道を除く)								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指していう通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
エンペラー1 扣粒剤	ピラクロニル・ ピリミノハック メチル・フェン キトリン粒 剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ								
オモダカ										
クログワイ										
コウキカガラ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
アオミドロ・藻類による表層はく 離	移植直後 ～ヒレ13葉 期 但し、 収穫60日 前まで	1回		湛水散 布			普	I		
ウリカワ										
オモダカ										
クログワイ										
コウキカガラ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
エンペラー ジャンボ	ピラクロニル・ ピリミノハック メチル・フェン キトリン剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	小包装 (ハック) 10個 (250g) /10a	移植直後 ～ヒレ13葉 期 但し、 移植後30 日まで	1回	水田に 小包装 (ハック) のまま 投げ入 れる。			普	I
一年生雑草										
多年生広葉雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
エンペラー ロアブル	ピラクロニル ピリミナック クメチル・フェン キトリン水和 剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ピレ3葉 期但し、移 植後30日 まで		原液湛 水散布 又は水 口施用		原液 湛水 散布 のみと する。		
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
エンペラー 豆つぶ 250	ピラクロニル ピリミナック クメチル・フェン キトリン剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	250g/1 0a	移植直後 ～ピレ3葉 期但し、 収穫60日 前まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
	一年生雑草									
	多年生広葉雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カイリキZ1キ ロ粒剤	イ ^o フェンカル バ ^o ゾン・テフ リ ^o トリオン・ プ ^o ロビ ^o リスル フロ ^o ン粒剤	アミド ^o ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草		移植直後 ～ ^o レ ^o I3葉 期 但し、 移植後30 日まで						
		アミド ^o ・藻類による表層はく 離								
		一年生雑草			湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水 散布 のみと する。				
		多年生広葉雑草								
カイリキZ ジャンボ	イ ^o フェンカル バ ^o ゾン・テフ リ ^o トリオン・ プ ^o ロビ ^o リスル フロ ^o ン粒剤	一年生雑草	小包装 (パ ^o ッ ク)10個 (300g) /10a	移植後3日 ～ ^o レ ^o I3葉 期 但し、 移植後30 日まで	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (パ ^o ッ ク) のまま 投げ入 れる。		水田 に小 包装 (パ ^o ッ ク) の ま ま 投 げ 入 れ る、 の み と す る。	普	I
		多年生広葉雑草								
カイリキZフ アブル	イ ^o フェンカル バ ^o ゾン・テフ リ ^o トリオン・ プ ^o ロビ ^o リスル フロ ^o ン水和 剤	一年生雑草	500mL/ 10a	移植後3日 ～ ^o レ ^o I3葉 期 但し、 移植後30 日まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施 用 又 は 無 人 航 空 機 に よ る 滴 下		原液 湛水 散布 のみ と す る。	普	I
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カウンスルコン ブリート1キ ロ粒剤	テフリトリオ ン・トリアファモ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用		※薬を 生じおれ それあ るので、 後物と してな す、た まぎお よさえ やん どは 栽培 しない こと。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		キシュウスメノヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ウリカワ		移植直 後 ～ ¹ / ₁₀ 3.5 葉期 た だ し、 移 植 後 30 日 ま で	1回	湛水散 布又 は無 人航 空機 に よ る 散 布		湛水散 布のみ とする。 ※薬を 生じお れそれ あ るので、 後物と してな す、た まぎお よさえ やん どは 栽培 しない こと。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		キシュウスメノヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カウンスルコン プリート ジャンボ	テフリトリオ ン・トリアファモ ン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (300g) /10a	移植後5日 ～レビ E3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。		※薬を 生じるお れがある ので、後 物となす 、たまぎ およびさ えんどは 栽培しな いこと。	普	I
		オモダカ								
		キシュウス メノヒエ								
		クロクワイ								
		コウキヤカラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
カウンスルコン プリートフロ アブル	テフリトリオ ン・トリアファモ ン水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植後5日 ～レビ E3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液湛 水散 布のみ とする。 ※薬を 生じるお れがある ので、後 物となす 、たまぎ およびさ えんどは 栽培しな いこと。	普	I
		オモダカ								
		キシュウス メノヒエ								
		クロクワイ								
		コウキヤカラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カチホシキ ロ粒剤51	イ°フェンカル バ°ゾン°テフ リルトリオン° ベ°ンスルフロン メチル粒剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ		移植直後 ～レ°E2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで		湛水散 布又は 無人ヘリ コプター による 散布				
		オモダ°カ								
		クロク°ワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								
カチホシ シ°ャンホ°	イ°フェンカル バ°ゾン°テフ リルトリオン° ベ°ンスルフロン メチル粒剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離	小包装 (ハ°ッ ク)10個 (300g) /10a	移植直後 ～レ°E2.5 葉期但 し、移植 後30日ま で	1回	水田に 小包装 (ハ°ッ ク)の まま投 げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダ°カ								
		クロク°ワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カホシフ ロアブル	イ°フェンカル バ°ゾン°テフ リルトリオン° ペン°スル°フロン メチル水和 剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で施 用			普	I
		ウリカワ								
		オモダ°カ								
		クログ°ワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離		移植直後 ～ヒ°E2.5 葉期但し、 移植後30 日まで		原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人ヘリ コプターに よる滴 下		原液 湛水 散布 のみと する。		
		ウリカワ								
		オモダ°カ								
		クログ°ワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								
ガ°ツツZ1 キロ粒剤	テ°フリルトリ オン°フ°ロ°ピ°リ スル°フロン粒 剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時 散布機で施 用			普	I
		ウリカワ								
		オモダ°カ								
		クログ°ワイ								
		コウキヤガ°ラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ°カ								
		ホタルイ								
		マツバ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
		ア°ミト°ロ°藻類による表層はく 離		移植直後 ～ヒ°E3.5 葉期 ただ し、収穫60 日前まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布 のみと する。		
		ウリカワ								
		オモダ°カ								
		クログ°ワイ								
		コウキヤガ°ラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ°カ								
		ホタルイ								
		マツバ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ガットZ200FG	テフリトリオン・プロピルスルホン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	200g/10a	移植後3日～レ ¹ 3.5葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ガットZジャンボ	テフリトリオン・プロピルスルホン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（200g）/10a	移植後3日～レ ¹ 3.5葉期 ただし、収穫60日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ガットZフロアブル	テフリトリオン・プロピルスルホン水和剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後3日～レ ¹ 3葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
キマリテ1キ 粒剤	イブ°フェンカル バ°ゾン°テフ リルトリオン粒 剤	ウリカワ	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		オモダ°カ								
クロク°ワイ										
シス°イ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダ°カ										
ホタルイ										
マツバ°イ										
ミス°ガ°ヤツリ										
水田一年生雑草										
ウリカワ	移植直後 ～レ°I3葉 期 但し、 移植後30 日まで	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布			湛水 散布の みとす る。					
オモダ°カ										
クロク°ワイ										
シス°イ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダ°カ										
ホタルイ										
マツバ°イ										
ミス°ガ°ヤツリ										
水田一年生雑草										
キマリテシ°ヤ ンホ°	イブ°フェンカル バ°ゾン°テフ リルトリオン粒 剤	ウリカワ	小包装 (パッ ク) 10 個 (300g) /10a	移植直後 ～レ°I3葉 期但し、 移植後30 日まで	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (パッ ク)の まま投 げ入 れる。		水田 に小 包装 (パッ ク)の まま 投げ 入れ る、 のみ とす る。	普	I
		オモダ°カ								
		クロク°ワイ								
		シス°イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ°カ								
		ホタルイ								
		マツバ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
キマリテフロ ブル	イ [°] フェンカル バ [°] ゾ [°] ン [°] テ リ [°] トリ [°] オン [°] 水 和 [°] 剤	ア [°] ミ [°] ト [°] ロ [°] ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウ [°] リ [°] カ [°]		移植直後 ～ [°] ヒ [°] エ [°] 3葉 期但し、 移植後30 日まで						
		オ [°] モ [°] タ [°] カ								
		ク [°] ロ [°] ク [°] ワ [°] イ								
		シ [°] ス [°] イ								
		セ [°] リ								
		ヒ [°] ル [°] ム [°] シ [°] ロ								
		ヘ [°] ラ [°] オ [°] モ [°] タ [°] カ								
		ホ [°] タル [°] イ								
		マ [°] ツ [°] ハ [°] イ								
		ミ [°] ス [°] カ [°] ヤ [°] ツ [°] リ								
		水田一年生雑草								
		ア [°] ミ [°] ト [°] ロ [°] ・藻類による表層はく 離								
		ウ [°] リ [°] カ [°]								
		オ [°] モ [°] タ [°] カ								
		ク [°] ロ [°] ク [°] ワ [°] イ								
		シ [°] ス [°] イ								
		セ [°] リ								
		ヒ [°] ル [°] ム [°] シ [°] ロ								
		ヘ [°] ラ [°] オ [°] モ [°] タ [°] カ								
		ホ [°] タル [°] イ								
		マ [°] ツ [°] ハ [°] イ								
		ミ [°] ス [°] カ [°] ヤ [°] ツ [°] リ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
キラリ1kg 粒剤	イマゾスルホン・テフリトリオン・ピラコニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。		
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
キラリ400FG	イマゾスルホン・テフリトリオン・ピラコニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性										
キラリジャン ホ	イマゾスルホン・テフリルトリオン・ピラクロニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (400g) /10a	移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I										
		ウリカワ																		
		オモダカ																		
		クロクワイ																		
		コウキヤガラ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		キラリアプロ ブル									イマゾスルホン・テフリルトリオン・ピラクロニル水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
ウリカワ																				
オモダカ																				
クロクワイ																				
コウキヤガラ																				
セリ																				
ヒルムシロ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで		原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。											
			ウリカワ																	
			オモダカ																	
			クロクワイ																	
			コウキヤガラ																	
			セリ																	
			ヒルムシロ																	
			ホタルイ																	
			マツハイ																	
			ミスガヤツリ																	
一年生雑草																				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
クサツタキ 1キロ粒剤	ジメタメリン・ピラゾレート・プレチラクロール・プロモブチド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ヒレ2葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布				
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
クサバルカン 1キロ粒剤	ピラクロニル・ピラゾレート・ベンゾビシクロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ヒレ2.5葉期 ただし、移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布				
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性										
クサバルカン ジヤンボ	ビラクロニル・ ピラゾレート・ベンゾ ピシクロン粒 剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	小包装 (パック) 10個 (500g) /10a	移植後1日 ～ビエ2.5 葉期、ただ し移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I										
		ウリカワ																		
		オモダカ																		
		クロクワイ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		クサバルカン フロアブル									ビラクロニル・ ピラゾレート・ベンゾ ピシクロン水 和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
												オモダカ								
クロクワイ																				
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
ウリカワ	移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで		原液湛 水散布 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。															
オモダカ																				
クロクワイ																				
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ゴエモンキ ロ粒剤	イフエンカル バゾン・イマ ゾスルフロ ン・プロモ チト粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキカヲ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ビエ2.5 葉期た だし、移 植後 30日まで		湛水散 布又は 無人ヘ リコプ ターに よる 散布		湛水 散布 のみ とす る。		
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキカヲ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゴエモン ジャンボ	イフエンカル バゾン・イマ ゾスルフロ ン・プロモ チト粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	小包装 (パック) 10個 (300g) /10a	移植直後 ～ビエ2.5 葉期た だし、移 植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキカヲ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ゴエモンフロアブル	イ°フェンカルバ°ゾン・イマゾ°スルフロン°プロモ°チト°水和剤	ア°ミト°ロ°藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ビ°E2.5葉期 ただし、移植後30日まで						
		オモ°カ								
		クログ°ワイ								
		コウキヤガ°ラ								
		シス°イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモ°カ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ア°ミト°ロ°藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		オモ°カ								
		クログ°ワイ								
		コウキヤガ°ラ								
		シス°イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモ°カ								
		ホタルイ								
		マツハ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ゴール1キロ粒剤	ピリミスルファン・フェントラザミド粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ13葉期 但し、 移植後30日まで		湛水散布又は 無人ヘリコプターによる 散布		湛水散布のみとする。		
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
コメット1キロ粒剤	テフリトリオン・ピラクロニル・メタゾスルフロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		一年生雑草及び多年生広葉雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ12.5葉期 ただし、 移植後30日まで		湛水散布又は 無人航空機による 散布		湛水散布のみとする。		
		一年生雑草及び多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
コメツギヤ ンホ	テフリトリオ ン・ピラクロ ニル・メタゾス ルフロシド フロシド フロシド フロシド フロシド フロシド フロシド フロシド フロシド フロシド フロシド	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (300g) /10a	移植後5日 ～ヒエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		コメツフロ アフル								
オモダカ										
クログワイ										
コウキヤガラ										
シスイ										
セリ										
ヒルムシロ										
ハラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性				
コメツ顆粒	テフリトリオン・ピラクロニル・メタゾスルフロン水和剤	ウリカワ	80g/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I				
		オモダカ												
クロクワイ														
コウキヤガラ														
セリ														
ヒルムシロ														
ヘラオモダカ														
ホタルイ														
マツハイ														
ミスガヤツリ														
水田一年生雑草														
ウリカワ	移植直後 ～レ ¹ E2.5 葉期ただし、移植後 30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による滴下								湛水散布のみとする。			
オモダカ														
クロクワイ														
コウキヤガラ														
セリ														
ヒルムシロ														
ヘラオモダカ														
ホタルイ														
マツハイ														
ミスガヤツリ														
水田一年生雑草														
サキガケ楽粒				イソフェンカルバゾール・テフリトリオン・フロルピラウキシフェンベンジル粒剤	ウリカワ	250g/10a	移植直後 ～レ ¹ E3葉 期 但し、 移植後30 日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人航空機による散布			湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
					エゾノサヤヌカゲサ									
					オモダカ									
	クロクワイ													
	シズイ													
	セリ													
	ヒルムシロ													
	ヘラオモダカ													
	ホタルイ													
	マツハイ													
	ミスガヤツリ													
	一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
サスケラジ カルジヤン ホ	カフェンストロ ル・シクロスル ファミロン・ダ イムロン・ベン ゾピシクロン 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	小包装 (パッ ク)10個 (200g) /10a	移植後3日 ～ビエ2葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (パッ ク)の まま投 げ入 れる。		水田 に小 包装 (パッ ク)の まま 投げ 入 れる、 のみ とす る。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		サスケ粒剤 200								
ウリカワ										
オモダカ										
クログワイ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
サラフレットG01キ粒剤	イマゾスルホン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・プロモフチド粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アミトロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ ¹ E2.5 葉期 ただし、移植後 30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。		
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サラフレットG0400FG	イマゾスルホン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・プロモフチド粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ レ ¹ E2.5 葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性										
サラブレット GOジャンボ	イマゾスルホン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・フロモブチド粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (400g) /10a	移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I										
		ウリカワ																		
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		コウキヤガラ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		サラブレット GOフーフ ブル									イマゾスルホン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・フロモブチド水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
												ウリカワ								
オモダカ																				
クログワイ																				
コウキヤガラ																				
セリ																				
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただし、移植後 30日まで		原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。											
			ウリカワ																	
			オモダカ																	
			クログワイ																	
			コウキヤガラ																	
			セリ																	
			ヒルムシロ																	
			ヘラオモダカ																	
			ホタルイ																	
			マツハイ																	
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
サラフレッ トKAI1キ ロ粒剤	イマゾスルフロ ン・オキサジク ロメホン・ピラ クロニル粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草		移植直後 ～ヒ ² .5 葉期 ただ し、移植後 30日まで						
		アミト・ロ・藻類による表層はく 離								
一年生雑草		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水 散 布の みと す る。							
多年生広葉雑草										
サラフレッ ト KAI400F G	イマゾスルフロ ン・オキサジク ロメホン・ピラ クロニル粒剤	ウリカワ	400g/1 0a	移植直後 ～ヒ ² .5 葉期 但 し、移植後 30日まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散 布、 湛水 周縁 散布 のみ と す る。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サラフレッ トKAI ジャンボ	イマゾスルフロ ン・オキサジク ロメホン・ピラ クロニル粒剤	ウリカワ	小包装 (ハッ ク)10個 (400g) /10a	移植直後 ～ヒ ² .5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
サラフレット KAI70 アブル	イマゾスルホン・オキサジクロメホン・ピラクロニル水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ オモダカ クロクワイ コウキカガラ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草		移植直後～ ビエ2.5 葉期ただし、移植後 30日まで		原液湛水散布 又は無人ヘリコ プターによる滴 下				
ジエイソウル 1キロ粒剤	シクロピリメレート・ピラゾレート・フェントラザミド粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ エゾノサヤカガサ オモダカ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草		移植直後～ ビエ2.5 葉期ただし、移植後 30日まで		湛水散布又は無人航 空機による散 布				
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ エゾノサヤカガサ オモダカ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性		
ジエイソウル ジャンボ	シクロピリメ レート・ピラ ゾレート・フェ ントラザミド 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	小包装 (パック) 10個 (450g) /10a	移植後1日 ～ピエ2.5 葉期ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I		
		ウリカワ										
		エゾノサヤヌカグサ										
		オモダカ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ヘラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		ジエイソウル フロアブル									シクロピリメ レート・ピラ ゾレート・フェ ントラザミド 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離
ウリカワ												
エゾノサヤヌカグサ												
オモダカ												
シスイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ヘラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
			アオミドロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ピエ2.5 葉期ただ し、移植後 30日まで		原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下					
			ウリカワ									
			エゾノサヤヌカグサ									
			オモダカ									
			シスイ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ヘラオモダカ									
			ホタルイ									
			マツハイ									
ミスガヤツリ												
一年生雑草												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性										
ジエイフレント1キロ粒剤	オキサジクロメホン・テフリルトリオン・ピラクロニル粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I										
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		
		ウリカワ		移植直後～ レ ¹ 3葉期 ただし、移植後 30日まで		湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布		湛水散布のみとする。												
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		
ジエイフレント400FG	オキサジクロメホン・テフリルトリオン・ピラクロニル粒剤	ウリカワ	400g/10a	移植後5日～ レ ¹ 3葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I										
		オモダカ																		
		クログワイ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		ジエイフレントジャンボ									オキサジクロメホン・テフリルトリオン・ピラクロニル粒剤	ウリカワ	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植後5日～ レ ¹ 3葉期 ただし、移植後30日 日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
												オモダカ								
クログワイ																				
セリ																				
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
水田一年生雑草																				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ジエイフレントフロアブル	オキサジクロメホン・テフリルトリオン・ピラコニル水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植後5日 ～レ ^レ 3葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散布 又は水 口施用		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ジヤングル ΔMX1キロ 粒剤	ピリフタリ ド・ピリス ルフアン・メソ リオン粒剤	一年生雑草	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用		湛水 散布 のみと する。	普	I
		多年生広葉雑草								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ジヤングル ΔMXジャン ホ	ピリフタリ ド・ピリス ルフアン・メソ リオン剤	一年生雑草	小包装 (ハッ ク)10個 (250g) /10a	移植後3日 ～レ ^レ 3.5 葉期ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		多年生広葉雑草								
ジヤングル ΔMX豆つ ぶ250	ピリフタリ ド・ピリス ルフアン・メソ リオン剤	一年生雑草	250g/1 0a	移植後3日 ～レ ^レ 3.5 葉期ただ し、移植後 30日まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布 のみと する。	普	I
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで						
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	オモダカ	1kg/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		クログワイ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	シスイ	1kg/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		セリ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	ヒルムシロ	1kg/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ヘラオモダカ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	ホタルイ	1kg/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		マツハイ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	ミスガヤツリ	1kg/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		一年生雑草								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（ハック）10個（300g）/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	オモダカ	小包装（ハック）10個（300g）/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I
		クログワイ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	セリ	小包装（ハック）10個（300g）/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I
		ヒルムシロ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	ヘラオモダカ	小包装（ハック）10個（300g）/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I
		ホタルイ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	マツハイ	小包装（ハック）10個（300g）/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I
		ミスガヤツリ								
シリウスエグザ1キロ粒剤	オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	一年生雑草	小包装（ハック）10個（300g）/10a	移植直後～バエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ゼータジヤ ガ-1キ 粒剤	フェンキトリ オン・プロピ ルスロン・ヘ ントキサゾン 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後 ～ヒレ4葉 期ただし、 移植後30 日まで		湛水散布				
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ゼータジヤ ガ-ジヤ ンホ	フェンキトリ オン・プロピ ルスロン・ヘ ントキサゾン 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (200g) /10a	移植後3日 ～ヒレ4葉 期ただし、 移植後30 日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤヌカゲサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性			
ゼータジャ ガ-フロア ブル	フェキトリオ ン・フロピ リスフロ ン・ヘン トキサゾ ン水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植後3日 ～ヒ3葉 期ただし、 移植後30 日まで	1回	原液湛 水散布			普	I			
		ウリカワ											
		エゾノサヤカゲサ											
		オモダカ											
		クロクワイ											
		コウキカガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
ゼータタイ ガ-1キ 粒剤	フロピリス フロ・フロ ピト・ヘ ントキサ ゾン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I			
		ウリカワ											
		エゾノサヤカゲサ											
		オモダカ											
		クロクワイ											
		コウキカガラ											
		シスイ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		水田一年生雑草											
					アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後 ～ヒ3葉 期 だ だし、移 植後 30日 まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布 のみ とす る。		
					ウリカワ								
					エゾノサヤカゲサ								
					オモダカ								
					クロクワイ								
					コウキカガラ								
					シスイ								
					セリ								
					ヒルムシロ								
ヘラオモダカ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
水田一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ゼータイ ガー 300FG	フロピリスル フロン・フロモ ブチド・ヘ ントキサゾン 粒剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	300g/1 0a	移植後3日 ～13葉 期ただし、 移植後30 日まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ゼータイ ガー ジャン ホ	フロピリスル フロン・フロモ ブチド・ヘ ントキサゾン 粒剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	小包装 (ハッ ク)10個 (300g) /10a	移植後3日 ～13葉 期 だ だし、 移植後 30日 まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータイ ガー フロア ブル	フロピリスル フロン・フロモ ブチド・ヘ ントキサゾン 水和剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後3日 ～13葉 期ただし、 移植後30 日まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ゼータハンマー1キロ粒剤	プロピリスルフロン・ペンチキサゾン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
オモダカ										
クロクワイ										
コウキヤガラ										
シズイ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ ビ13葉期 ただし、移植後 30日まで	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。						
ウリカワ										
オモダカ										
クロクワイ										
コウキヤガラ										
シズイ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
ゼータハンマージャンボ	プロピリスルフロン・ペンチキサゾン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（200g）/10a	移植後3日～ ビ13葉期 ただし、移植後30日 まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ゼータハン マーフロアブル	フロピリスル フロソペン トキサゾン水 和剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後3日 ～レベI3葉 期ただし、 移植後30 日まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ゼータラ ス1粒剤								
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
エゾノサヤカゲサ										
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
ゼータラ スジャンボ	フェンキトリオ ン・フロピ リスルフロ ン粒剤	エゾノサヤカゲサ	小包装 (パック) 10個 (200g) /10a	移植後3日 ～レベI4葉 期ただ し、移植 後30日 まで	1回	水口施 用又は 水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。		水田 に小 包装 (パッ ク)の まま 投げ 入れ る、 のみ とす る。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ゼータラ スフロアブル	フェンキトリオ ン・フロピ リスルフロ ン水 和剤	エゾノサヤカゲサ	500mL/ 10a	移植後3日 ～レベI4葉 期ただ し、移植 後30日 まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ゼータワン α粒剤	プロピリスル フロ粒剤	アオトド・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ エゾノサヤヌカゲサ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草		移植直後～ヒレ3葉期ただし、収穫60日前まで		湛水散布				
ゼータワン ジヤンボ	プロピリスル フロ粒剤	アオトド・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植後5日～ヒレ3葉期ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ エゾノサヤヌカゲサ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性		
ゼータワン ロアブル	フロピリスル フロシ水和 剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植後5日 ～ハビE3葉 期 ただ し、移植後 30日まで	2回以 内	原液湛 水散布 又は水 口施用		原液 湛水 散布 のみ とす る。	普	I		
		ウリカワ										
		エゾノササカグサ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		コウキカガラ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										
ダブルス ター-SB顆 粒	ピラゾスル ロンエチル・フェ ントラサミ ド・ベンゾ ビシクロ水 和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	80g/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I		
		ウリカワ										
		オモダカ										
		クログワイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
												アオミドロ・藻類による表層はく離
			ウリカワ									
			オモダカ									
			クログワイ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ハラオモダカ									
			ホタルイ									
			マツハイ									
			ミスガヤツリ									
			一年生雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ダクシヨット トフロアブル	カフェンストロール・フルピラウキシフェンベンゾル・ベンゾピシクロン水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植後3日 ～レ ¹ 3葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ツルギ ²⁵⁰ 粒剤	イ ¹ フェンカルバゾン・イマゾスルフロン・ベンゾピシクロン粒剤	一年生雑草	250g/1 0a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		多年生広葉雑草		移植直後 ～レ ¹ 2.5葉期 但し、移植後 30日まで		湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人航空機による散布				
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ツルギ ^{シヤンホ}	イ ¹ フェンカルバゾン・イマゾスルフロン・ベンゾピシクロン粒剤	一年生雑草	小包装（ハック）10個（250g）/10a	移植直後～レ ¹ 2.5葉期但し、移植後30日まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I
		多年生広葉雑草								
ツルギ ^{フロアブル}	イ ¹ フェンカルバゾン・イマゾスルフロン・ベンゾピシクロン水和剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
				移植直後～レ ¹ 2.5葉期但し、移植後30日まで		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
デ`イ-レ1 R1粒剤	オキサジ`クロメ ホン`テフリルト リオン`メタゾ スルフロ`ン粒 剤	一年生雑草及び多年生広葉 雑草	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用		湛水 散布 のみと する。	普	I
				移植直後 ~レ`I3葉 期 ただ し、移植後 30日まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布				
デ`イ-レ ジ`ャンボ	オキサジ`クロメ ホン`テフリルト リオン`メタゾ スルフロ`ン粒 剤	一年生雑草及び多年生広葉 雑草	小包装 (ハ`ッ ク)10個 (400g) /10a	移植後1日 ~レ`I3葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (ハ`ッ ク)のま ま投げ 入れる。			普	I
デ`イ-レ ロ`アブル	オキサジ`クロメ ホン`テフリルト リオン`メタゾ スルフロ`ン水 和剤	一年生雑草及び多年生広葉 雑草	500mL/ 10a	移植後1日 ~レ`I3葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散布 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I
トッ`ガ ン R1粒 剤	ピ`リミ`ハ`ッ クメチル`ブ`ロ モ`チド`・ ベン`スルフロ ンメチル`ペン トキザ`ン粒 剤	ア`オミド`ロ`藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウ`リカワ								
		オ`モタ`カ								
		ク`ロク`ワイ								
		シ`ス`イ								
		セ`リ								
		ヒ`ルム`シロ								
		ヘ`ラオ`モタ`カ								
		ホ`タルイ								
		マ`ツハ`イ								
		ミ`ス`ガ`ヤツリ								
		一年生雑草								
		ア`オミド`ロ`藻類による表層はく 離								
		ウ`リカワ								
		オ`モタ`カ								
		ク`ロク`ワイ								
		シ`ス`イ								
		セ`リ								
		ヒ`ルム`シロ								
		ヘ`ラオ`モタ`カ								
ホ`タルイ										
マ`ツハ`イ										
ミ`ス`ガ`ヤツリ										
一年生雑草										
				移植直後 ~レ`I3葉 期但し、移 植後30日 まで		湛水散 布				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性		
トップガン Rジャンボ	ピリミハック メチル・フロ モチド・ ペンシルフロン メチル・ペント キサゾン剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	小包装 (ハック) 10個 (250g) /10a	移植直後 ～ヒ ¹ E2.5 葉期但し、 移植後30 日まで	1回	水田に 小包装 (ハック) のまま 投げ入 れる。			普	I		
		ウリカワ										
		オモダカ										
		クロクワイ										
		シスイ										
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ハラオモダカ										
		ホタルイ										
		マツハイ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										
		トップガン Rフロアブル									ピリミハック メチル・フロ モチド・ ペンシルフロン メチル・ペント キサゾン水 和剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離
ウリカワ												
オモダカ												
クロクワイ												
シスイ												
セリ												
ヒルムシロ												
ハラオモダカ												
ホタルイ												
マツハイ												
ミスガヤツリ												
一年生雑草												
			アオミドロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ヒ ¹ E3葉 期但し、移 植後30日 まで		原液湛 水散布			普		I
			ウリカワ									
			オモダカ									
			クロクワイ									
			シスイ									
			セリ									
			ヒルムシロ									
			ハラオモダカ									
			ホタルイ									
			マツハイ									
ミスガヤツリ												
一年生雑草												

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
トップガン R豆つぶ 250	ピリミハッ クメチル・プロ モフチド・ ペンシルフロ メチル・ペント キサゾン剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	250g/1 0a	移植直後 ～/ビエ2.5 葉期但し、 移植後30 日まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ナギナタ ジャンボ	オキサジクロ ホン・ピリミ スルファン・ベン ゾビシクロ ン剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	小包装 (ハッ ク)10個 (250g) /10a	移植直後 ～/ビエ2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク)の まま投 げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ナギナタ 豆つぶ250	オキサジクロ ホン・ピリミ スルファン・ベン ゾビシクロ ン剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	250g/1 0a	移植直後 ～/ビエ2.5 葉期 但 し、移植 後30日 まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ハッチリキ 0粒剤	イマゾスルホン・ピラクロニル・プロモブチド粒剤	アオミド・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ビエ2.5葉期ただし、移植後30日まで		湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布				
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミド・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ハッチリ 400FG	イマゾスルホン・ピラクロニル・プロモブチド粒剤	アオミド・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ビエ2.5葉期ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ハッチリ LX1キ粒 剤	イマゾスル フロン・オキサジ クロホン・ピラ クロニル・プロ モブチド粒 剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草								
		アミトロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで		湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布 のみと する。		
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ハッチリ LX400FG	イマゾスル フロン・オキサジ クロホン・ピラ クロニル・プロ モブチド粒 剤	一年生雑草	400g/1 0a	移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布、 水口施 用又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
		多年生広葉雑草								
ハッチリLX ジャンボ	イマゾスル フロン・オキサジ クロホン・ピラ クロニル・プロ モブチド粒 剤	ウリカワ	小包装 (ハッ ク)10個 (400g) /10a	移植直後 ～ビエ2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク)の まま投 げ入 れる。			普	I
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		スイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ハッチリX フロアブル	イマゾスルホン・オキサジクロメホン・ピラクロニル・フロモフチド水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後 ～ヒエ2.5 葉期 ただし、移植後 30日まで	原液湛水散布、水口施用 又は無人航空機による滴下	原液湛水散布のみとする。				
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
ハッチリ ジヤンホ	イマゾスルホン・ピラクロニル・フロモフチド粒剤	アオトドロ藻類による表層はく離	小包装 (ハック)10個 (400g) /10a	移植直後 ～ヒエ2.5 葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	水田に小包装 (ハック)のまま 投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ハッチフロアブル	イマゾスルフロン・ピラクロニル・プロモト水和剤	アオトモ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ		移植直後～ヒレ2.5葉期 ただし、移植後30日まで						
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオトモ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ハットウZ1 粒剤	ピラコニル プロピリスル フロベン ゾビシロン 粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草		移植直後 ～レィ3葉 期ただし、 移植後30 日まで						
ハットウZ ジャンボ	ピラコニル プロピリスル フロベン ゾビシロン 粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	小包装 (パック) 10個 (400g) /10a	移植後3日 ～レィ3葉 期ただし、 移植後30日 まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性			
ハットウゾ ロアブル	ピラクロニル プロピリスル フロンベン ゾビシクロ 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後3日 ～ビイ3葉 期ただ し、移植 後30日ま で	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I			
		ウリカワ											
		エゾノサヤカグサ											
		オモダカ											
		クロクワイ											
		コウキヤガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ヘラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
		ピクトリー Z1キ粒 剤									ピラクロニル プロピリスル フロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a
ウリカワ													
エゾノサヤカグサ													
オモダカ													
クロクワイ													
コウキヤガラ													
シスイ													
セリ													
ヒルムシロ													
ヘラオモダカ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
水田一年生雑草													
			アオミドロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ビイ3葉 期ただ し、収穫60 日前まで		湛水散 布又は 無人ヘリ コプター による 散布		湛水 散布 のみと する。				
			ウリカワ										
			エゾノサヤカグサ										
			オモダカ										
			クロクワイ										
			コウキヤガラ										
			シスイ										
			セリ										
			ヒルムシロ										
			ヘラオモダカ										
		ホタルイ											
		マツハイ											
ミスガヤツリ													
水田一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ビクトリー-Z400FG	ビラクロニル・プロピリスルフロンの粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	400g/10a	移植後5日～ビイ3葉期ただし、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ビクトリー-Zジャンボ	ビラクロニル・プロピリスルフロンの粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植後5日～ビイ3葉期ただし、収穫60日前まで	2回以内	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ビクトリー-Zフロアブル	ビラクロニル・プロピリスルフロンの水和剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後5日～ビイ3葉期ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シズイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ビシット粒剤17	シハロホッフ・ブチル・テニルクロール・ベンズルフロンの粒剤	ウリカワ	3kg/10a	移植後5日～ビイ3葉期ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布	砂壤土～埴土		普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
フルイング ジャンボ	カフェストロール・カルフェントラゾンエチル・フルセトスフロソ・ベンゾピシクロン粒剤	一年生雑草	小包装 (ハック)10個 (500g) /10a	移植後5日 ～レ ^レ 14葉 期 但し収 穫60日前 まで	1回	水田に 小包装 (ハック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		多年生広葉雑草								
フルスコアZ1 キロ粒剤	プロピリスル フロン・ランコ リオンナトリウム 塩粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植後5日 ～レ ^レ 13.5 葉期但し 収穫60日 前まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布 のみと する。	普	I
		エゾノササカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
フルスコアZ ジャンボ	プロピリスル フロン・ランコ リオンナトリウム 塩粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	小包装 (ハック)10個 (300g) /10a	移植後5日 ～レ ^レ 13.5 葉期但し 収穫60日 前まで	1回	水田に 小包装 (ハック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		エゾノササカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		フルゼータ 1キロ粒剤								
エゾノササカグサ										
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
アミト・ロ・藻類による表層はく 離	移植直後 ～レ ^レ 13葉 期ただし、 収穫60日 前まで			湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水 散布 のみと する。					
エゾノササカグサ										
一年生雑草										
多年生広葉雑草										
フルゼータ ジャンボ	プロピリスル フロン・ベン ゾピシクロン 粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく 離	小包装 (ハック)10個 (200g) /10a	移植後5日 ～レ ^レ 13葉 期 ただ し、収穫60 日前まで	1回	水田に 小包装 (ハック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		エゾノササカグサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ブルゼータ フロアブル	プロピリスル フロンベン ゾビシロン 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後5日 ～ビ ¹ E3葉 期ただし、 移植後30 日まで	1回	原液湛 水散布 又は水 口施用		原液 湛水 散布 のみと する。	普	I
		エゾノサヤカゲサ								
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
フルパー MX1キロ粒 剤	ピラクロニル フルセトスル フロン・メソ トリオン 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカゲサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～ビ ¹ E3.5 葉期 但し 収穫60日 前まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカゲサ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
フルパー MXジャン ホ	ピラクロニル フルセトスル フロン・メソ トリオン 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	小包装 (ハッ ク) 10 個 (500g)/10a	移植後1日 ～ビ ¹ E3.5 葉期但し 収穫60日 前まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		エゾノサヤカゲサ								
		一年生雑草及び多年生広葉 雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ペンケイキ ロ粒剤	ピリミスルファン・フェキサスルホン・ベンゾビシクロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		湛水散布のみとする。	普	I
		多年生広葉雑草		移植直後～ $\text{P}^{\text{E}}\text{I}3$ 葉期 但し、 移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布				
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ペンケイ ジャンボ	ピリミスルファン・フェキサスルホン・ベンゾビシクロン剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック） 10個（250g） /10a	移植後3日～ $\text{P}^{\text{E}}\text{I}3$ 葉期 但し、 移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま 投げ入れる。		普	I	
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ペンケイ豆 つぶ250	ピリミスルファン・フェキサスルホン・ベンゾビシクロン剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	250g/10a	移植後3日～ $\text{P}^{\text{E}}\text{I}3$ 葉期 但し、 移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁 散布又は無人航空機による 散布		湛水散布、 湛水周縁散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ホットコンビ 200粒剤	テニルクロール・ベンゾビシクロン粒剤	ヒルムシロ	200g/10a	移植直後～ $\text{P}^{\text{E}}\text{I}2$ 葉期 但し、 移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁 散布、水口施用又は無人航空機による 散布		湛水散布、 湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ホットコンビ ジャンボ	テニルクロール・ベンゾビシクロン粒剤	ヒルムシロ	小包装（パック） 10個（200g） /10a	移植直後～ $\text{P}^{\text{E}}\text{I}2$ 葉期 但し、 移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま 投げ入れる。		普	I	
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ポテ ー ガート プロ ロキ 粒 剤	テフリトリ オ ン トリア ファ モ ン 粒 剤	ウリカワ	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時 散 布 機 で 施 用		※薬を 生じ おれ それ あ る の で、 後 物 と し な す、 た ま ぎ お よ さ え ん ど は 栽 培 し な い こ と。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		キシュウスメンヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ウリカワ		移植直 後 ～ レ イ 3.5 葉 期 た だ し、 移 植 後 30 日 ま で	1回	湛水散 布 又 は 無 人 航 空 機 に よ る 散 布		湛水散 布 の み と す る。 ※薬を 生じ おれ それ あ る の で、 後 物 と し な す、 た ま ぎ お よ さ え ん ど は 栽 培 し な い こ と。	普	I
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		キシュウスメンヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
ポテター ガードプロ ジャンボ	テフリトリオ ン・トリアファモ ン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (300g) /10a	移植後5日 ～レビE3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。		※薬を 生じるお れそれが あるので、 後物とて なす、た まねおよ びさえん どは培な いこと。	普	I
		オモダカ								
		キシュウスメンヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ポテター ガードプロ フロアブル	テフリトリオ ン・トリアファモ ン水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植後5日 ～レビE3.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人航空 機によ る滴下		原液湛 水散 布のみ とする。 ※薬を 生じるお れそれが あるので、 後物とて なす、た まねおよ びさえん どは培な いこと。	普	I
		オモダカ								
		キシュウスメンヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
マサカリ ジヤンボ	インダノファンクロメプロップ・ベン スルフロメチル 粒剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	小包装 (パック) 10個 (500g) /10a	移植後5日 ～レI2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。	砂壤 土～ 植土		普	I
		ウリカワ								
		オモダカ(九州を除く)								
		クロクワイ(北陸、九州を除く)								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
マストラ1キ 粒剤	イマゾスルホン・ピリミノ バックメチル・ フェンキナトリオン 粒剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		イゾノヤスカグサ								
		一年生雑草								
		アミトロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～レI3葉 期 ただし、 移植後30 日まで	1回	田植同 時散布 機で施 用	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布	湛水 散布 のみと する。	普	I
		イゾノヤスカグサ								
		一年生雑草								
アミトロ・藻類による表層はく 離	移植直後 ～レI3葉 期 ただし、 移植後30 日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I			
イゾノヤスカグサ										
一年生雑草及び多年生広葉 雑草										
マストラオ フル	イマゾスルホン・ピリミノ バックメチル・ フェンキナトリオン 水和剤	アミトロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		イゾノヤスカグサ								
		一年生雑草								
		アミトロ・藻類による表層はく 離		移植直後 ～レI3葉 期 ただし、 移植後30 日まで	1回	原液湛 水散布 又は無 人航空 機によ る滴下	原液 湛水 散布 又は無 人航空 機によ る滴下	普	I	
		イゾノヤスカグサ								
		一年生雑草								
イゾノヤスカグサ	移植直後 ～レI3葉 期 ただし、 移植後30 日まで	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I			
一年生雑草										
多年生広葉雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性				
ミスターホーム ラン1キロ粒 剤51	オキサジクロメ ホン・クロメフ ロップ・ベン スルフロメチル 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離（北陸を除く）	1kg/10 a	移植後5日 ～レ ¹ 2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで	1回	湛水散 布又は 無人ヘリ コプター による 散布	砂壤 土	湛水 散布の みとす る。	普	I				
		ウリカワ												
		オモダカ												
クログワイ（北陸を除く）														
セリ														
ヒルムシロ（北陸を除く）														
ホタルイ														
マツハイ														
ミスガヤツリ														
水田一年生雑草														
アオミドロ・藻類による表層はく 離（北陸を除く）	移植時	田植同 時散布 機で施 用									壤土 ～埴 土			
ウリカワ														
オモダカ														
クログワイ（北陸を除く）														
セリ														
ヒルムシロ（北陸を除く）														
ホタルイ														
マツハイ														
ミスガヤツリ														
水田一年生雑草														
アオミドロ・藻類による表層はく 離（北陸を除く）			移植直後 ～レ ¹ 2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで	湛水散 布又は 無人ヘリ コプター による 散布	湛水 散布の みとす る。									
ウリカワ														
オモダカ														
クログワイ（北陸を除く）														
セリ														
ヒルムシロ（北陸を除く）														
ホタルイ														
マツハイ														
ミスガヤツリ														
水田一年生雑草														
ミスターホーム ランLジャン ホ	オキサジクロメ ホン・クロメフ ロップ・ベン スルフロメチル 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離（北陸、九州を除く）					小包装 （ハッ ク）10個 （500g） /10a	移植後3日 ～レ ¹ 2葉 期 但し、 移植後30 日まで	1回	水田に 小包装 （ハッ ク）の まま投 げ入 れる。	壤土 ～埴 土		普	I
		ウリカワ												
		セリ（北陸を除く）												
		ヒルムシロ（北陸を除く）												
		ホタルイ												
		マツハイ												
		ミスガヤツリ												
		水田一年生雑草												

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ミスターホーム ランシフロア ブル	オキサジクロメ ホン・クロメフ ロップ・ベン スルフロメチル 水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布 機で施用	砂壤 土～ 植土		普	I
		ウリカワ オモダカ クログワイ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草		移植直後 ～ヒ ² E2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで		原液湛 水散布 又は無 人ヘリ コプター による滴 下				
メカセータ 1キロ粒剤	ピラクロニル プロピリスル フロニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく 離	1kg/10 a	移植時	2回以 内	田植同時散布 機で施用			普	I
		ウリカワ エゾノサヤカグサ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草		移植直後 ～ヒ ³ E3葉 期 ただ し、収穫60 日前まで		湛水散 布又は 無人ヘリ コプター による 散布				
		アオミドロ・藻類による表層はく 離								
		ウリカワ エゾノサヤカグサ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シスイ セリ ヒルムシロ ヘラオモダカ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
メカセータ 400FG	ピラクロニル プロピリスル フロシド粒剤	アミト・藻類による表層はく 離	400g/1 0a	移植後5日 ～ハ・E3葉 期ただし、 収穫60日 前まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
メカセータ ジャンボ	ピラクロニル プロピリスル フロシド粒剤	アミト・藻類による表層はく 離	小包装 (ハッ ク)10個 (400g) /10a	移植後5日 ～ハ・E3葉 期 ただ し、収穫60 日前まで	2回以 内	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
メカセータ フロアブル	ピラクロニル プロピリスル フロシド水和 剤	アミト・藻類による表層はく 離	500mL/ 10a	移植後5日 ～ハ・E3葉 期 ただ し、移植後 30日まで	1回	原液湛 水散 布、水 口施用 又は無 人ヘリ コプタ ーによ る滴 下		原液 湛水 散布の みとす る。	普	I
		ウリカワ								
		エゾノサヤカグサ								
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキガラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
モーレッツ1キ 粒剤	ピラクロニル ベンゾピシ クロン・ベン レート粒剤	エゾノサヤカグサ	1kg/10 a	移植後5日 ～ハ・E2.5 葉期 ただ し、移植後 30日まで	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる散 布		湛水 散布 のみと する。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
モーレッツ ジャンボ	ピラクロニル ベンゾピシ クロン・ベン レート粒剤	アミト・藻類による表層はく 離	小包装 (ハッ ク)10個 (400g) /10a	移植後5日 ～ハ・E2.5 葉期ただ し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (ハッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
モーレツフロアブル	ビラクロニル・ベンゾビシクロン・ベンソレート水和剤	エゾノヤヌカグサ	500mL/ 10a	移植後5日～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	原液湛水散布、 水口施用又は無人航空機による 滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ライジンパワー1キロ粒剤	インダノファン・ピラクロニル・ベンゾビシクロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後3日～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	湛水散布			普	I
		多年生広葉雑草								
ライジンパワージャンボ	インダノファン・ピラクロニル・ベンゾビシクロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック） 10個（500g） /10a	移植後3日～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま 投げ入れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ライジンパワーフロアブル	インダノファン・ピラクロニル・ベンゾビシクロン水和剤	エゾノヤヌカグサ	500mL/ 10a	移植後3日～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	原液湛水散布、 水口施用又は無人航空機による 滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ワザアリ薬粒	イプフェンカルバゾン・テフリルトリオン粒剤	ウリカワ	250g/10a	移植直後～ ビエ3葉期 但し、移植後 30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布、 水口施用又は無人航空機による 散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性	
銀河1キロ粒剤	ダイムロン・ピラクロニル・メタゾスルホン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I	
		オモダカ									
		クロクワイ									
		コウキヤガラ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		水田一年生雑草									
		ウリカワ		移植直後 ～/ビ13葉 期ただし、 収穫60日 前まで		湛水散 布又は 無人ヘリ コプター による 散布					湛水 散布の みとする。
		オモダカ									
		クロクワイ									
		コウキヤガラ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		水田一年生雑草									
銀河ジャンボ	ダイムロン・ピラクロニル・メタゾスルホン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック) 10個 (400g) /10a	移植後5日 ～/ビ13葉 期ただし、 収穫60日 前まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I	
		ウリカワ									
		オモダカ									
		クロクワイ									
		コウキヤガラ									
		シスイ									
		セリ									
		ヒルムシロ									
		ヘラオモダカ									
		ホタルイ									
		マツハイ									
		ミスガヤツリ									
		水田一年生雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性			
銀河フロアブル	ダイロン・ピラクロニルメタゾスルホン水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植後5日～ レ ¹ 3葉期ただし、 移植後30日まで	1回	原液湛水散布			普	I			
		オモダカ											
		クログワイ											
		コウキカラ											
		シスイ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ハラオモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		水田一年生雑草											
天空1号粒剤	フェントラサミド・ベンゾピシクロンメタゾスルホン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		湛水散布のみとする。	普	I			
		一年生雑草											
		多年生広葉雑草											
		アミトロ・藻類による表層はく離		移植直後～ レ ¹ 3葉期ただし、 移植後30日まで		湛水散布又は無人航空機による散布							
天空ジャンボ	フェントラサミド・ベンゾピシクロンメタゾスルホン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個（300g）/10a	移植後1日～ レ ¹ 3葉期ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I			
天空フロアブル	フェントラサミド・ベンゾピシクロンメタゾスルホン水和剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I			
				移植直後～ レ ¹ 3葉期ただし、移植後30日まで		原液湛水散布又は無人航空機による滴下					原液湛水散布のみとする。		
忍1号粒剤	イマゾスルホン・ピラクロニル・ベンゾピシクロン粒剤	アミトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I			
		イゾノサカサ											
		一年生雑草											
		多年生広葉雑草											
		アミトロ・藻類による表層はく離									移植直後～ レ ¹ 2.5葉期ただし、移植後30日まで	湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。
		イゾノサカサ											
一年生雑草													
多年生広葉雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
忍シヤン ホ	イマゾスルホン・ピラコニル・ベンゾピシロン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装 (パック)10個 (200g) /10a	移植直後 ～レ ¹ 2.5 葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
忍アア ル	イマゾスルホン・ピラコニル・ベンゾピシロン水和剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用		原液 湛水 散 布のみ とする。	普	I
		イソノキサカサ								
		一年生雑草								
		アミト・ロ・藻類による表層はく離		移植直後 ～レ ¹ 2.5 葉期た だし、移植後 30日まで						
		イソノキサカサ								
		一年生雑草								
半蔵1和 粒剤	シクロスルファミン・ベンゾピシロン・ペンタキサゾン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用			普	I
		一年生雑草								
		アミト・ロ・藻類による表層はく離		移植直後 ～レ ¹ 1.5 葉期た だし、移植後 30日まで						
		一年生雑草								
流星1和 粒剤	フェンキトリオン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロ粒剤	ウリカワ	1kg/10 a	移植時	1回	田植同 時散布 機で施 用		湛水 散 布のみ とする。	普	I
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後 ～レ ¹ 3葉 期た だし、移植後30 日まで						
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
流星ア- 粒剤	フェンキトリアン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後3日～レベ13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布			普	I
流星ジャンホ	フェンキトリアン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロンの粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植後3日～レベ13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
流星フアブル	フェンキトリアン・ペンタキサゾン・メタゾスルフロンの水和剤	ウリカワ	500mL/10a	移植後3日～レベ13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		オモタカ								
		クログワイ								
		コウキカガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
ウルティモZ350FG	シクロピリメレート・ピラゾレート・プロピリスルフロンの粒剤	エゾノサヤカグサ	350g/10a	移植後5日～レベ13葉期 ただし、移植後30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
カラット1キロ 粒剤	イマゾスルホン・テフリルトリアン・ピラコニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
オモダカ										
クロクワイ										
コウキヤカラ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	1回		湛水散布又は無人航空機による散布	湛水散布のみとする。					
ウリカワ										
オモダカ										
クロクワイ										
コウキヤカラ										
セリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
カラット400FG	イマゾスルホン・テフリルトリアン・ピラコニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	400g/10a	移植直後～ ビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布	湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I	
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤカラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性										
カラットジャンボ	イマゾスルホン・テフリルトリオン・ピラコニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（400g）/10a	移植直後～ビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I										
		ウリカワ																		
		オモダカ																		
		クロクワイ																		
		コウキヤガラ																		
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ハラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		カラットフロアブル									イマゾスルホン・テフリルトリオン・ピラコニル水和剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
ウリカワ																				
オモダカ																				
クロクワイ																				
コウキヤガラ																				
セリ																				
ヒルムシロ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
			アオミドロ・藻類による表層はく離		移植直後～ビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。											
			ウリカワ																	
			オモダカ																	
			クロクワイ																	
			コウキヤガラ																	
			セリ																	
			ヒルムシロ																	
			ホタルイ																	
			マツハイ																	
			ミスガヤツリ																	
一年生雑草																				

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性
シンゲキ ジャンボ	フェンキトリオン・フェントラザミド剤	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (250g) /10a	移植直後 ～レ ¹ E2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。			普	I
		オモダカ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
デ ¹ イ ¹ レ ¹ エ ¹ ア ¹ 粒剤	オキサジクロメホン・テフリルトリオン・メタゾスルフロシド剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後1日 ～レ ¹ E3葉 期 だ だし、移植後 30日まで	1回	湛水散 布、湛 水周縁 散布又 は無人 航空機 による 散布		湛水 散布、 湛水 周縁 散布の みとす る。	普	I
デ ¹ イ ¹ レ ¹ 顆粒	オキサジクロメホン・テフリルトリオン・メタゾスルフロシド水和剤	ウリカワ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草	80g/10a	移植後3日 ～レ ¹ E3葉 期 だ だし、移植 後30日ま で	1回	湛水散 布又は 無人航 空機に よる滴 下		湛水 散布の みとす る。	普	I
ラ ¹ オ ¹ ウ ¹ レ ¹ 粒剤	ダ ¹ イ ¹ ム ¹ ロ ¹ ン・ フェノキサスルホン・フェンキトリオン・ベンズスルフロシドメチル 粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離 ウリカワ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離 ウリカワ オモダカ クロクワイ コウキヤガラ セリ ヒルムシロ ホタルイ マツハイ ミスガヤツリ 一年生雑草	1kg/10a	移植時 移植直後 ～レ ¹ E2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで	1回	田植同 時散布 機で施 用 湛水散 布		普	I	

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用 土壌	備考	毒性	魚 毒性			
ラウジヤン ホ	ダイムロン・ フェノキサスルホ ン・フェンキト リオン・ベンズ ルフロンメチル 粒剤	ウリカワ	小包装 (パッ ク)10個 (250g) /10a	移植直後 ～レ ¹ E2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで	1回	水田に 小包装 (パッ ク) のまま 投げ入 れる。			普	I			
		オモダカ											
		クログワイ											
		コウキヤガラ											
		セリ											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
		ラウフロ ブル									ダイムロン・ フェノキサスルホ ン・フェンキト リオン・ベンズ ルフロンメチル 水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a
オモダカ													
クログワイ													
コウキヤガラ													
セリ													
ヒルムシロ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													
ウリカワ	移植直後 ～レ ¹ E2.5 葉期 但 し、移植後 30日まで		原液湛 水散布 又は水 口施用	原液 湛水 散布 のみと する。									
オモダカ													
クログワイ													
コウキヤガラ													
セリ													
ヒルムシロ													
ホタルイ													
マツハイ													
ミスガヤツリ													
一年生雑草													
天空ア ー 粒剤							フェントラザ ミ ト・ベンズ ピシロン・メ タゾスルフ ロン 粒剤	一年生雑草	300g/1 0a	移植後1日 ～レ ¹ E3葉 期 ただ し、移植後 30日まで		1回	
	多年生広葉雑草												

②移植用 体系処理剤（初期）

※薬剤によっては、田植え前に使用できる初期剤があるが、本県では田植え前には使用しないように指導する。
 ※除草剤によっては使用方法として水口施用できる薬剤もあるが、本県では水口施用は行わないよう指導する。

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものであります。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性
アルハーブフロアブル	テニクロール水和剤	マツハイ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用 原液湛水 散布		移植前 には処 理しな い。	普	I
		水田一年生雑草								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
イネゼットEW	ブタクロール・ベントキサゾン乳剤	クワワイ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用 原液湛水 散布		移植前 には処 理しな い。	普	I
		コウキヤガラ								
		ハラモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		クワワイ								
		コウキヤガラ								
		ハラモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
エリジヤンEW乳剤	フレチラクロール乳剤	ハラモタカ	100mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用 湛水散布、 水口施用 又は無人 航空機に よる滴下		湛水散 布のみ とす る。	普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ハラモタカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
エリジヤンホ	フレチラクロール粒剤	ハラモタカ	小包装 (パッ ク)10個 (300g) /10a	植代後～移植 前7日又は移植 直後～レビエ 葉期 ただし、移 植後30日まで	1回	水田に小 包装(パッ ク)のまま 投げ入れ る。		移植前 には処 理しな い。	普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
エリジヤン乳剤	フレチラクロール乳剤	ハラモタカ	300mL/ 10a	移植直後～レ ビエ葉期 た だし、移植後30 日まで	1回	原液湛水 散布			普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性						
クラー1キロ粒剤	ジメトリン・ブチラクロール粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		移植前には処理しない。湛水散布のみとする。	普	I						
		アオミドロ・藻類による表層はく離									移植後～移植7日前又は移植直後～(比)I.5葉期 ただし、移植後30日まで					
ハオモタカ																
ホタルイ																
マツハイ																
ミズガヤツリ																
水田一年生雑草																
アオミドロ・藻類による表層はく離																
ハオモタカ																
ホタルイ																
マツハイ																
ミズガヤツリ																
水田一年生雑草																
クラーEW	ジメトリン・ブチラクロール乳剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	移植後～移植7日前又は移植直後～(比)I.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	原液湛水散布		移植前には処理しない。	普	I						
アオミドロ・藻類による表層はく離																
ハオモタカ																
ホタルイ																
マツハイ																
一年生雑草																
スタメンアンプル	イソフェンカルバゾン水和剤	マツハイ	500mL/10a	移植後～移植前7日又は移植当日～(比)I葉期 但し、移植後30日まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。	普	I						
一年生雑草																
ソルネット1キロ粒剤	ブチラクロール粒剤	ホタルイ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用	壤土～埴土		普	I						
		マツハイ									移植直後～(比)I.5葉期 但し、移植後30日まで					
		水田一年生雑草														
		ホタルイ														
		マツハイ														
水田一年生雑草																
パテホー1キロ粒剤	タイムロン・ブチラクロール粒剤	ホタルイ	1kg/10a	移植後～移植前7日又は移植直後～(比)I.5葉期 但し、移植後30日まで	1回	湛水散布	砂壤土～埴土	移植前には処理しない。	普	I						
マツハイ																
ミズガヤツリ																
水田一年生雑草																
ハレージ粒剤	ジメトリン・ブチラクロール粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	3kg/10a	移植後3日～7日(比)Iの1.5葉期まで)	1回	湛水散布	砂壤土～埴土(減水深2cm/日以下)(但し、近畿・中国・四国・九州では砂壤土を除く)	移植前には処理しない。	普	I						
		アオミドロ・藻類による表層はく離														
		ハオモタカ														
		ホタルイ														
		マツハイ														
水田一年生雑草																

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ビラクロニル粒剤	ビラクロニル粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ナガエツルノゲイトウ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類による表層はく離		植代後～移植7日前又は移植直後～/ビ ¹ 1.5葉期 ただし移植後30日まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布	移植前には処理しない。湛水散布のみとする。	普	I	
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ナガエツルノゲイトウ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
マツハイ										
一年生雑草										
ビラクロニル粒剤	ビラクロニル粒剤	ウリカワ	小包装(ハック)10個(300g)/10a	植代後～移植7日前又は移植直後～/ビ ¹ 1.5葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(ハック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性
ビラクロンフロアブル	ビラクロニル水和剤	アミト [®] ・藻類による表層はく離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用			普	I
		ウリカワ								
		オモダ [®] カ								
		クロク [®] ワイ								
		コウキヤ [®] カラ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		一年生雑草								
		アミト [®] ・藻類による表層はく離								
		ウリカワ								
		オモダ [®] カ								
		クロク [®] ワイ								
		コウキヤ [®] カラ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		一年生雑草								
ホットコンビ [®] フロアブル	テニルコロル [®] ・ヘンゾ [®] ビ [®] シクロン水和剤	ヒルムシロ	300～ 500mL/ 10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用			普	I
		ハラオモダ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] ガヤツリ								
		一年生雑草								
		ヒルムシロ	300mL/ 10a	植代後～移植前7日または移植直後～ ビ [®] E1.5葉期 ただし、移植後30日まで		原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		移植前には処理しない。原液湛水散布のみとする。		
		ハラオモダ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] ガヤツリ								
		一年生雑草								
		ヒルムシロ	500mL/ 10a	移植直後～ ビ [®] E2葉期 ただし、移植後30日まで				原液湛水散布のみとする。		
		ハラオモダ [®] カ								
		ホタルイ								
マツハ [®] イ										
ミス [®] ガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性			
マシエット1キロ粒剤	ブタクロール粒剤	ハラモダカ	1kg/10a	移植時	1回	田植同時散布機で施用		移植前には処理しない。	普	I			
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミズガヤツリ											
		水田一年生雑草											
		ハラモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミズガヤツリ											
マシエット300粒剤	ブタクロール粒剤	ハラモダカ	小包装(パック)10個(500g)/10a	植代後～移植前7日または移植直後～1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I			
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミズガヤツリ											
		水田一年生雑草											
		ハラモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミズガヤツリ											
マシエット乳剤	ブタクロール乳剤	ハラモダカ	300～500mL/10a	植代直後(移植7日前まで)又は移植後1日～1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液湛水散布		移植前には処理しない。	普	I			
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミズガヤツリ											
		一年生雑草											
マツタビ300粒剤	クミロン・テニルロール剤	クロクワイ	5～10個(250～500g)/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～1葉期 但し、移植後30日まで	1回	水田に投げ入れる。		移植前には処理しない。	普	I			
		ハラモダカ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミズガヤツリ											
		水田一年生雑草											
メオ1キロ粒剤	ヘントキサゾン粒剤	クロクワイ	1kg/10a	移植時	2回以内	田植同時散布機で施用		移植前には処理しない。	普	I			
		ホタルイ											
		マツハイ											
		水田一年生雑草											
		メオ300粒剤		ヘントキサゾン粒剤	クロクワイ	1kg/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～1葉期 但し、移植後30日まで	2回以内	湛水散布		移植前には処理しない。	普	I
					ホタルイ								
					マツハイ								
					水田一年生雑草								
メオ300粒剤	ヘントキサゾン粒剤	ホタルイ	小包装(パック)10個(300g)/10a	植代後～移植前7日又は移植直後～1葉期 但し、移植後30日まで	1回	水口施用又は水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。		移植前には処理しない。水田に小包装(パック)のまま投げ入れる、のみとする。	普	I			
		マツハイ											
		一年生雑草											

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性
メオフロアブル	ベンチキサゾン 水和剤	クワヅイ	500mL/ 10a	移植時	2回以 内	田植同時 散布機で 施用		移植前 には処理し ない。 原液湛水 散布のみ とする。	普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		クワヅイ		移植後～移植 前7日又は移植 直後～10葉 期 但し、移植 後30日まで						
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
ユニバーフロア ブル	プレチアロール・ ベンゾフェナッ プ水和剤	ウリカワ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用		原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		オモダカ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカワ		移植直後～10 葉期 但し、 移植後30日ま で						
		オモダカ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
先陣200FG	ジメタメリン・ ピラクロニル粒 剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	200g/1 0a	移植後～移植7 日前又は移植 直後～10葉 期 ただし、移 植後30日まで	1回	湛水散布、 湛水周縁 散布又は 無人航空 機による 散布		移植前 には処理 しない。 湛水散 布、湛水 周縁散 布のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		コウキヤガラ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		先陣ジャンボ								
ウリカワ										
オモダカ										
コウキヤガラ										
ヒルムシロ										
ハラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚 毒性				
草笛フロアブル	ケミロン・ベント キサゾン水和 剤	クログワイ	300mL/ 10a(少 量散 布)	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I				
		コウキヤガラ												
		シズイ												
		ホタルイ												
		マツハイ												
		ミスガヤツリ												
		水田一年生雑草												
		クログワイ									移植後～移植 前7日又は移植 直後～ビィ1葉 期但し、移植後 30日まで	1回	原液湛水 散布	移植前 には処 理しな い。
		コウキヤガラ												
		シズイ												
		ホタルイ												
		マツハイ												
		ミスガヤツリ												
		水田一年生雑草												
		ヘラオモタカ	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用								
		ホタルイ												
		マツハイ												
		ミスガヤツリ												
		水田一年生雑草												
		ヘラオモタカ						移植後～移植 前7日又は移植 直後～ビィ1葉 期 但し、移植 後30日まで	1回	原液湛水 散布	移植前 には処 理しな い。			
ホタルイ														
マツハイ														
ミスガヤツリ														
水田一年生雑草														
ヘラオモタカ														
兆1和粒剤	ピラコロニル粒 剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10 a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用			普	I				
		ウリカワ												
		オモタカ												
		クログワイ												
		コウキヤガラ												
		ナガエツルノゲイトウ												
		ヒルムシロ												
		ヘラオモタカ												
		ホタルイ												
		マツハイ												
		一年生雑草												
		アオミドロ・藻類によ る表層はく離									移植後～移植7 日前又は移植 直後～ビィ1.5 葉期 ただし移 植後30日まで	1回	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	移植前 には処 理しな い。 湛水散 布のみ とす る。
		ウリカワ												
		オモタカ												
		クログワイ												
		コウキヤガラ												
		ナガエツルノゲイトウ												
		ヒルムシロ												
		ヘラオモタカ												
		ホタルイ												
マツハイ														
一年生雑草														

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
兆ゾジャンボ	ピラクロニル粒剤	ウリカワ	小包装 (ハック)10個 (300g) /10a	植代後～移植7 日前又は移植 直後～ピ1.5 葉期 ただし、 移植後30日ま で	1回	水田に小 包装(ハッ ク)のまま 投げ入れ る。		移植前 には処 理しな い。	普	I
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								
兆フロアブル	ピラクロニル水和剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	500mL/ 10a	移植時	1回	田植同時 散布機で 施用		移植前 には処 理しな い。 原液湛 水散布 のみと する。	普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		一年生雑草								
		アオミドロ・藻類によ る表層はく離		植代後～移植7 日前又は移植 直後～ピ1.5 葉期 ただし移 植後30日まで						
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クロクワイ								
		コウキヤガラ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
マツハイ										
一年生雑草										

③移植用 体系処理剤（中期・後期）

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
アトカラSジャンボMX	アジメスルフロホ°ノキスラム°メソトリオン粒剤	ウリカワ	小包装(パッパ)20個(500g)/10a	移植後14日～ノビ°I3.5葉期 ただし、収穫45日前まで	1回	水田に小包装(パッパ)のまま投げ入れる。			普	I
		オモダ°カ								
		キシュウス°メノヒエ								
		クログ°ワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダ°カ								
		ホタルイ								
		マツパ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
一年生雑草										
アトトリ1和粒剤	ビ°リミスルファン粒剤	ハ°ビ°エ	1kg/10a	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビ°I4葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		多年生広葉雑草								
アトトリ豆つぶ250	ビ°リミスルファン粒剤	ハ°ビ°エ	250g/10a	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビ°I4葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		多年生広葉雑草								
アレイルSC	ハロスルフロメチル°メタゾ°スルフロン水和剤	一年生雑草	500mL/10a	移植後20日～ノビ°I5葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は落水散布			普	I
		多年生広葉雑草								
ウイード°コア1和粒剤	フロルビ°ラウキシフェンベン°ンヅル°ベ°ノキスラム°ペンゾ°ビ°シクロン粒剤	キシュウス°メノヒエ	1kg/10a	移植後7日～ノビ°I4葉期 但し、収穫60日前まで	2回以内	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		一年生雑草								
		多年生広葉雑草								
ウイード°コア200SD粒剤	フロルビ°ラウキシフェンベン°ンヅル°ベ°ノキスラム°ペンゾ°ビ°シクロン粒剤	ウリカワ	200g/10a	移植後10日～ノビ°I4葉期 但し、収穫60日前まで	2回以内	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツパ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
ウイード°コアジャンボ°SD	フロルビ°ラウキシフェンベン°ンヅル°ベ°ノキスラム°ペンゾ°ビ°シクロン粒剤	ウリカワ	小包装(パッパ)10個(200g)/10a	移植後10日～ノビ°I4葉期 但し、収穫60日前まで	2回以内	水田に小包装(パッパ)のまま投げ入れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツパ°イ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性	
クリンチャー1キロ粒剤	シハロホップ [®] フチル粒剤	アゼ [®] ガ [®] ヤ	1.5kg/10a	移植後25日～ノビ [®] I5葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布又は無人 [®] リコ [®] ターによる散布		湛水散布のみとする。	普	I	
		キシュウス [®] メノヒ [®] エ									
		ノヒ [®] エ									
		アゼ [®] ガ [®] ヤ	1kg/10a								移植後7日～ノビ [®] I4葉期 但し、収穫30日前まで
		キシュウス [®] メノヒ [®] エ									
		ノヒ [®] エ									
クリンチャーEW	シハロホップ [®] フチル乳剤	アゼ [®] ガ [®] ヤ	100mL/10a	移植後20日～ノビ [®] I6葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	湛水散布又は落水散布			普	I	
		キシュウス [®] メノヒ [®] エ									
		ノヒ [®] エ									
クリンチャー [®] ジェンホ [®]	シハロホップ [®] フチル粒剤	アゼ [®] ガ [®] ヤ	小包装(ハ [®] ツク)20個(1kg)/10a	移植後7日～ノビ [®] I4葉期 但し、収穫30日前まで	2回以内	水田に小包装(ハ [®] ツク)のまま投げ入れる。			普	I	
		キシュウス [®] メノヒ [®] エ									
		ノヒ [®] エ									
		アゼ [®] ガ [®] ヤ	小包装(ハ [®] ツク)30個(1.5kg)/10a								移植後25日～ノビ [®] I5葉期 但し、収穫30日前まで
		キシュウス [®] メノヒ [®] エ									
		ノヒ [®] エ									
クリンチャー [®] パスME液剤	シハロホップ [®] フチル [®] ベン [®] ソン [®] 液剤	ウリカ [®]	1000mL/10a	移植後15日～ノビ [®] I5葉期 但し、収穫50日前まで	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I	
		オモダ [®] カ									
		キシュウス [®] メノヒ [®] エ									
		クログ [®] ワイ									
		コウキヤガ [®] ラ									
		シス [®] イ									
		セリ									
		ハラオモダ [®] カ									
		ホタルイ									
		マツバ [®] イ									
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ									
		一年生雑草									
		ゲ [®] ハ [®] ート [®] 1キロ粒剤									ダ [®] イ [®] ロン [®] ・ヒ [®] ラ [®] クロニル [®] ・ベン [®] ソ [®] ビ [®] シクロ [®] ン [®] ・メ [®] ゾ [®] スル [®] フ [®] ロン [®] 粒剤
一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a		移植後14日～ノビ [®] I4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I		
ゲ [®] ハ [®] ート [®] ジェンホ [®]	ダ [®] イ [®] ロン [®] ・ヒ [®] ラ [®] クロニル [®] ・ベン [®] ソ [®] ビ [®] シクロ [®] ン [®] ・メ [®] ゾ [®] スル [®] フ [®] ロン [®] 粒剤	一年生雑草	小包装(ハ [®] ツク)10個(400g)/10a	移植後14日～ノビ [®] I4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装(ハ [®] ツク)のまま投げ入れる。			普	I	
		多年生広葉雑草									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ザーベックス DX1キロ粒剤	シハロホップ・ブチル・シメトリン・ベソフレート・MCPB粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離（東北、北陸を除く）	1kg/10a	移植後20～30日（ビイ3.5葉期まで）[移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用]	1回	湛水散布	砂壤土～埴土		普	I
		ウリカワ（東北を除く）								
		オモダカ（九州の早期を除く）								
		クログワイ（東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国）								
		ヒルムシロ（東北、北陸を除く）								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ（北海道を除く）								
水田一年生雑草										
サンパンチ1キロ粒剤	シハロホップ・ブチル・ジメトリン・ベソフレート・ハロスフロメチル・ベソフレート・シクロン粒剤	アオミドロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後15日～/ビイ3.5葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		キシュウスメヒエ								
		一年生雑草 多年生広葉雑草								
セカントシヨットS ジャンボMX	アゾムスフロム・ベキスラム・メソトリオン粒剤	ウリカワ	小包装（パック）20個（500g）/10a	移植後14日～/ビイ3.5葉期 ただし、収穫45日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		オモダカ								
		キシュウスメヒエ								
		クログワイ								
		コウキヤガラ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
テッケン1和粒剤	ペノキサラム・ベンゾピシロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後15日～ノビE4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		多年生広葉雑草								
テッケンジャンボ	ペノキサラム・ベンゾピシロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個（500g）/10a	移植後15日～ノビE4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
ニトリュウ1和粒剤	ペノキサラム・ベンゾピシロン粒剤	一年生雑草	1kg/10a	移植後15日～ノビE4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		多年生広葉雑草								
ニトリュウジャンボ	ペノキサラム・ベンゾピシロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（パック）10個（500g）/10a	移植後15日～ノビE4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
ミニ液剤	ビスピリパックナトリウム塩液剤	ホクサ	50～100mL/10a	移植後30日～イボクサの茎長30cmまで 但し、収穫60日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I
		クサム		移植後30日～クサムの草丈40cmまで 但し、収穫60日前まで						
ハイカット1和粒剤	シハロップ・フル・ジメタメリン・ハロスルフロメチル・ベンゾピシロン粒剤	アオイトロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	移植後15日～ノビE3.5葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		キシュウスメノヒエ								
		一年生雑草								
ハイコープ1和粒剤	シクロピリモレート・テフリトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14～60日ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布、ごく浅く湛水して散布又は無人航空機による散布		湛水散布、ごく浅く湛水して散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クダマ								
		シスイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（ノビEを除く）								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ハサケラン・E7-1キロ粒剤	ヘンタゾン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後15～55日 但し収穫60日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハバ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草(イネ科を除く)								
ハサケラン液剤(ナトリウム塩)	ヘンタゾン液剤	ウリカワ	500～700mL/10a	移植後15～55日 但し収穫50日前まで	2回以内	落水散布又はごく浅く湛水して散布			普	I
		エゾノサヤスカガサ								
		オモダカ								
		クサネム								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハバ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草(イネ科を除く)								
		ハサケラン粒剤(ナトリウム塩)								
エゾノサヤスカガサ										
オモダカ										
クログワイ										
シスイ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハバ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草(イネ科を除く)										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ヒエックハース1 キロ粒剤	フルセスルフロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14日～/ ビ ¹ 5葉期但し 収穫45日前ま で	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる散 布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
		クダマ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		ノビエ								
		ヒルムシロ								
		ハラモダカ								
		マツハ								
ヒエクリーン1 キロ粒剤	ビ ¹ リミノバ ¹ ック メフル粒剤	ノビエ	1kg/10a	移植後15日～/ ビ ¹ 4葉期 但 し、収穫45日 前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる散 布		湛水散 布のみ とす る。	普	I
ヒエクリーンパ ¹ サゲラン粒剤	ビ ¹ リミノバ ¹ ック メフル・ベンタゾ ン粒剤	ウリカワ	3kg/10a	移植後15日～/ ビ ¹ 4葉期 但 し、収穫60日 前まで	1回	ごく浅く湛 水して散布			普	I
		オモダカ								
		クダマ								
		シスイ								
		ハラモダカ								
		ホタルイ								
		マツハ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
ヒエクリーン豆つ ぶ250	ビ ¹ リミノバ ¹ ック メフル粒剤	ノビエ	250g/10a	移植後15日～/ ビ ¹ 4葉期 但 し、収穫45日 前まで	1回	湛水散布、湛 水周縁散布 又は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散 布、湛水 周縁散 布のみ とす る。	普	I
ブ ¹ イコ ¹ ールSM1 キロ粒剤	シメリン・ペ ¹ ニスラム・MCPB 粒剤	7オミ ¹ ロ・藻類によ る表層はく離(東 北、北陸、近畿・中 国・四国)	1kg/10a	移植後15日～/ ビ ¹ 3.5葉期 但 し、収穫60日 前まで	1回	湛水散布	砂壤土 ～埴土		普	I
		ウリカワ								
		オモダカ								
		クダマ(北陸、近 畿・中国・四国)								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ルナクロス1キロ粒剤	シクロピリモレート・テフルトリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14～60日ただし、収穫45日前まで	1回	湛水散布、ごく浅く湛水して散布又は無人航空機による散布		湛水散布、ごく浅く湛水して散布、のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		シスイ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草（ビエを除く）								
レオラス1キロ粒剤	ジメタメリン・ダィムロン・テフルトリオン・メタゾスルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後14日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		コウキヤカラ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツバイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
レオラスアール粒剤	ジメタメリン・ダィムロン・テフルトリオン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	400g/10a	移植後14日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
レオラスジャンホ	ジメタメリン・ダィムロン・テフルトリオン・メタゾスルフロン粒剤	一年生雑草及び多年生広葉雑草	小包装（ハック）10個（400g）/10a	移植後14日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	1回	水田に小包装（ハック）のまま投げ入れる。			普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農業登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農業の使用にあたっては、必ず手持ちの農業容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農業の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ロイヤント乳剤	70ルビ [®] ラウキ フェンペン [®] ジ 乳剤	ウリカワ	200mL/10a	移植後20日～ノ ビ [®] 15葉期 ただ し、収穫45日前 まで	2回以 内	落水散布、ご く浅く湛水 して散布又 は湛水散布			普	I
		セリ								
		ノヒ [®] エ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] カヤツリ								
		一年生広葉雑草				落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布				
		アセ [®] カヤ								
		エソ [®] ノサカサ [®] サ								
		オモタ [®] カ								
		シス [®] イ								
ナガ [®] エツルノゲ [®] イトウ										
ワイド [®] アタックD1 キロ粒剤	ダ [®] イムロン [®] ・ヘ [®] キスラム粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後15日～ノ ビ [®] 15葉期(稲4 葉期以降)ただ し、収穫60日 前まで	1回	湛水散布又 は無 [®] 人ヘリコ [®] プターによる散 布		湛水散 布のみ とする。	普	I
		オモタ [®] カ								
		クログ [®] ワイ								
		コウキヤカ [®] ラ								
		シス [®] イ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモタ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] カヤツリ								
		水田一年生雑草								
ワイド [®] アタックSC	ヘ [®] ノキスラム水 和剤	一年生雑草	100mL/10a	移植後20日(稲 5葉期以降)～ノ ビ [®] 16葉期 但 し、収穫30日 前まで	2回以 内	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
		多年生広葉雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	備考	毒性	魚毒性
ワイドショット1キロ粒剤	テフルトリオン・ベンキスラム粒剤	ウリカワ	1kg/10a	移植後15日～ノビ14葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布		湛水散布のみとする。	普	I
		オモダカ								
		クログワイ								
		シスイ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ワイドパワー粒剤	ベンキスラム・ペンタゾン粒剤	ウリカワ	3kg/10a	移植後20日～ノビ15葉期 但し、収穫60日前まで	1回	落水散布又はごく浅く湛水して散布	砂壤土～埴土		普	I
		オモダカ								
		クログワイ(関東・東山・東海を除く)								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

④直は用

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
アグニス MX1キ 粒剤	ピリフタリト・メ ソトリオン・メタリ スルフロンの粒剤	セリ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E4 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
アットウZ1キ粒 剤	テフリトリオン・ ピラクロニル・フ ロピリスルフロンの 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
アットウZ400FG	テフリトリオン・ ピラクロニル・フ ロピリスルフロンの 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機による 散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
アットウZジャン ホ	テフリトリオン・ ピラクロニル・フ ロピリスルフロンの 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
アットウZフロア ブル	テフリトリオン・ ピラクロニル・フ ロピリスルフロンの 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機による 滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
アッパレZ1キ 粒剤	ピラクロニル・フ ロピリスルフロンの フロモフチド の粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
アッパレ Z400FG	ビラクロニル・フ ロピリスルフロ ン・プロモフチド 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
アッパレZシヤ ンホ	ビラクロニル・フ ロピリスルフロ ン・プロモフチド 粒剤	ウリカワ	小包装 (ハック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
アッパレZフロ アブル	ビラクロニル・フ ロピリスルフロ ン・プロモフチド 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
アネシス1キロ粒 剤	ビラゾスルフロ ンエチル・フタク ロール・ベンゾビ シクロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
アピロファースト1 キロ粒剤	ビリファリド・ ベンゾビシクロ ン粒剤	ホタルイ	1kg/10a	湛水直播のは種 時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
イッテツ1キロ粒 剤	イマゾスルフロ ン・カフェンスト ロール・ベンゾ ビシクロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ハラモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壤	備考	毒 性	魚 毒 性
イッテツジ [®] ヤンボ	イマゾスルフロ ンカフェンストロ ール・ベンゾピ リゾロン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包装 (パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
イッテツプロア [®] フル	イマゾスルフロ ンカフェンストロ ール・ベンゾピ リゾロン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
イネキング1 [®] キ ロ粒剤	ヒ [®] ラクロニル・ヒ ラゾレート・ベン ゾピリゾロン粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 だ だし、収穫90日 前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		イネキングジ [®] ヤ ンボ								
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
イネキングプロア [®] フル	ヒ [®] ラクロニル・ヒ ラゾレート・ベン ゾピリゾロン水 和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 だ だし、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ウイニングラン1 [®] キ ロ粒剤	イ [®] フエンカルバ ゾン・フロモフ チド・ベンスル ロンメチル粒剤	セリ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 但し、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
ウイニングラン ジ [®] ヤンボ	イ [®] フエンカルバ ゾン・フロモフ チド・ベンスル ロンメチル粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 但し、 収穫90日前まで	1回	水田に小包装 (パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性										
ウイニングランフロアブル	イフフェンカルバゾン・ブプロマクト・ベンシルフロメチル水和剤	ウリカワ	500mL/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 但し、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I										
		ゼリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
ウルティモZ1キロ粒剤	シクロピリモレート・ピラゾレート・プロピルフロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ3.5葉期ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I										
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		ウルティモZ350FG									シクロピリモレート・ピラゾレート・プロピルフロン粒剤	ウリカワ	350g/10a	稲1葉期～ヒエ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
ヒルムシロ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
ウルティモZシヤンホ	シクロピリモレート・ピラゾレート・プロピルフロン粒剤		ウリカワ	小包装（パック）10個（350g）/10a	稲1葉期～ヒエ3.5葉期ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普		I								
			ヒルムシロ																	
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		ウルティモZフロアブル	シクロピリモレート・ピラゾレート・プロピルフロン水和剤								ウリカワ		500mL/10a	稲1葉期～ヒエ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
											ゼリ									
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
エーワン1キロ粒剤	オキサジクロメホン・テフルリオン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 但し、収穫45日前まで	1回	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	砂壤土～埴土	湛水散布のみとする。	普	I										
		ゼリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		水田一年生雑草																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
エーワンジ [®] ヤンボ	オキサジ [®] クロホ ン・テフリルトリオン 粒剤	ウリカワ	小包装 (ハ [®] ツク)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハ [®] ツク)の まま投げ入 れる。	砂壤土 ～埴土		普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] ガヤツリ								
		水田一年生雑草								
エーワンフロア [®] ブル	オキサジ [®] クロホ ン・テフリルトリオン 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [®] E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は水口 施用又は無 人ヘリコプ [®] ター による滴下	砂壤土 ～埴土	原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] ガヤツリ								
		水田一年生雑草								
エンペ [®] ラー1キ ロ 粒剤	ヒ [®] ラクロニル・ヒ [®] リミノハ [®] ツクメチ ル・フェンキトリオ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲出芽揃期～ヒ [®] E3葉期 但し、収 穫60日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモタ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] ガヤツリ								
一年生雑草										
エンペ [®] ラージ [®] ヤ ン ボ	ヒ [®] ラクロニル・ヒ [®] リミノハ [®] ツクメチ ル・フェンキトリオ ン剤	アオミ [®] ト [®] ・藻類によ る表層はく離	小包装 (ハ [®] ツク)10 個 (250g)/1 0a	稲出芽揃期～ヒ [®] E3葉期 但し、収 穫75日前まで	1回	水田に小包 装(ハ [®] ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] ガヤツリ								
一年生雑草										
エンペ [®] ラーフロ ア [®] ブル	ヒ [®] ラクロニル・ヒ [®] リミノハ [®] ツクメチ ル・フェンキトリオ ン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲出芽揃期～ヒ [®] E3葉期但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [®] イ								
		ミス [®] ガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
エンペラー豆つ ぶ250	ビラクロル・ピ リミノックメ ル・フェキトリ オン剤	アオミド・ロ・藻類によ る表層はく離	250g/10a	稲出芽揃期～ピ E3葉期 但し、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
カイリキZ1キロ粒 剤	イフフェンカルバ ゾン・テフリルト リオン・プロピ ルフロン粒剤	アオミド・ロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ピ E3葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
カイリキZシヤン ホ	イフフェンカルバ ゾン・テフリルト リオン・プロピ ルフロン粒剤	アオミド・ロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ピ E3葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
カイリキZフロア ブル	イフフェンカルバ ゾン・テフリルト リオン・プロピ ルフロン水和剤	アオミド・ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ピ E3葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
カウシコン リート1キロ粒 剤	テフリルトリオン・ト リアファミン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ イ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
カウシコンフ リートジヤンホ	テフルトリオン・ト リアファミン粒剤	ウリカワ	小包装 (パッ ク)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パッ ク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
カウシコンフ リートフアブル	テフルトリオン・ト リアファミン水和 剤	ウリカワ	500mL/10 a	は種直後～ヒ [°] E 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		カチホ [°] シ1キロ粒 剤51								
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
カチホ [°] シジヤン ホ	イ [°] フェンカルバ ゾン・テフルトリ オン・ヘンズルフ ロメチル粒剤		アオミ [°] ロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パッ ク)10個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パッ ク)の まま投げ入 れる。			普
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
カチホ [°] シL7フア ブル	イ [°] フェンカルバ ゾン・テフルトリ オン・ヘンズルフ ロメチル水和剤	アオミ [°] ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
ガツツZ1キロ 粒剤	テフルトリオン・ フロピリスルフ ロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ガツト Z200FG	テフルトリオン・ プロピリスルフロ ン粒剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	200g/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [°] イ								
		ミス [°] ガ [°] ヤツリ								
		一年生雑草								
ガツトZ [°] ヤン ホ	テフルトリオン・ プロピリスルフロ ン粒剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [°] イ								
		ミス [°] ガ [°] ヤツリ								
		一年生雑草								
ガツトZ [°] ア ブル	テフルトリオン・ プロピリスルフロ ン水和剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [°] イ								
		ミス [°] ガ [°] ヤツリ								
		一年生雑草								
キマリテ1キ [°] 粒 剤	イ [°] フェンカルバ ゾン・テフルトリ オン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミス [°] ガ [°] ヤツリ								
		水田一年生雑草								
キマリテ [°] ヤンホ	イ [°] フェンカルバ ゾン・テフルトリ オン粒剤	ウリカワ	小包装 (パック) 10個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 但し、収穫90 日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハ [°] イ								
		ミス [°] ガ [°] ヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
キラテフロアフル	イゾフェンカルバザン・テフリトリオン水和剤	アミトロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	稲1葉期～ヒエ3葉期但し、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布又は無人ヘリコプターによる滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
キラリ1和粒剤	イマゾスフロン・テフリトリオン・ヒラクロニル粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
キラリ400FG	イマゾスフロン・テフリトリオン・ヒラクロニル粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
キラリジヤンホ	イマゾスフロン・テフリトリオン・ヒラクロニル粒剤	ウリカワ	小包装（パック）10個（400g）/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
キラフロアフル	イマゾスフロン・テフリトリオン・ヒラクロニル水和剤	ウリカワ	500mL/10a	稲1葉期～ヒエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		クサハルカ1和粒剤								
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
クサハルカンジヤ ンホ	ビラクロニル・ビラ ゾレート・ベン ゾピシクロン粒 剤	ウリカワ	小包装 (ハック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] エ 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包装 (ハック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
クサハルカンフア ブル	ビラクロニル・ビラ ゾレート・ベン ゾピシクロン水 和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ゲハート1キ 粒剤	タイムロン・ビラ クロニル・ベンゾ ピシクロン・メ タゾスルフロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲2葉期～ヒ [°] エ4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
ゲハートエ ア 粒剤	タイムロン・ビラ クロニル・ベンゾ ピシクロン・メ タゾスルフロ ン粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ [°] エ4 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
クサハートシヤ ンホ	タイムロン・ビラ クロニル・ベンゾ ピシクロン・メ タゾスルフロ ン粒剤	ウリカワ	小包装 (ハッ ク)10個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] エ4 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	水田に小包装 (ハック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
ゴエモン1キ 粒剤	イフエンカルバ ゾン・イマゾス ルフロン・プロ モフチ [°] 粒剤	アオミ [°] ロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] エ 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゴ [®] エモンジ [®] ヤン ホ [®]	イ [®] フェンカルバ ゾン・イマゾスル フロン・プロモ チド [®] 粒剤	アオミ [®] ・ロ [®] 藻類によ る表層はく離	小包装 (パ [®] ック)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ [®] ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカ [®]								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
サキカ [®] ケ楽粒	イ [®] フェンカルバ ゾン・テフリルリ オン・フロルビ [®] ラウ キシフェンペン [®] ン ジ [®] ル粒剤	ウリカ [®]	250g/10a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		サラフ [®] レット [®] GO1キ [®] 粒剤								
ウリカ [®]										
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
サラフ [®] レット [®] GO400FG	イマゾスルフロ ン・オキサジ [®] クロメ ン・ピ [®] ラクロニル プロモチド [®] 粒 剤	アオミ [®] ・ロ [®] 藻類によ る表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカ [®]								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サラフ [®] レット [®] GO ジ [®] ヤンホ [®]	イマゾスルフロ ン・オキサジ [®] クロメ ン・ピ [®] ラクロニル プロモチド [®] 粒 剤	アオミ [®] ・ロ [®] 藻類によ る表層はく離	小包装 (パ [®] ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ [®] ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカ [®]								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
サラフレッド [®] GO フロアブル	イマゾスルフロ ン・オキサジクロメ ン・ピラクロニル プロモフチド [®] 水和剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サラフレッド [®] KAI1キロ粒剤	イマゾスルフロ ン・オキサジクロメ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サラフレッド [®] KAI1400FG	イマゾスルフロ ン・オキサジクロメ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サラフレッド [®] KAIジヤンボ	イマゾスルフロ ン・オキサジクロメ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
サラフレッド [®] KAI1フロアブル	イマゾスルフロ ン・オキサジクロメ ン・ピラクロニル 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただ し、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプター による滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
サンバート [®] 粒 剤	ピラゾレート粒 剤	ホタルイ	1.5kg/10 a(少量散 布)	は種時	1回	は種同時散 布機で施用	砂壤土 ～埴土		普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ	3kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
水田一年生雑草										
ホタルイ	3kg/10a	は種直後～ヒ [®] E1 葉期、ただし、収 穫90日前まで	2回以 内	湛水散布			普	I		
マツハイ										
水田一年生雑草										
ホタルイ										
マツハイ										
水田一年生雑草										
ホタルイ										
マツハイ										
水田一年生雑草										
ホタルイ	3kg/10a	は種直後～ヒ [®] E1 葉期、ただし、収 穫90日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I		
マツハイ										
水田一年生雑草										
ホタルイ										
マツハイ										
水田一年生雑草										
ホタルイ										
マツハイ										
水田一年生雑草										
ジェイソウル1和 粒剤	シクロピリモレ ート・ピラゾレ ート・フェントラザミ ド [®] 粒剤	ホタルイ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [®] E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
水田一年生雑草										
ジェイソウルジ ェンホ [®]	シクロピリモレ ート・ピラゾレ ート・フェントラザミ ド [®] 粒剤	ホタルイ	小包装 (パ [®] ック)10 個 (450g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ [®] ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
水田一年生雑草										
ジェイソウルフロ アブル	シクロピリモレ ート・ピラゾレ ート・フェントラザミ ド [®] 水和剤	ホタルイ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [®] E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
		ホタルイ								
		マツハイ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ジェイフレント [®] 1 粒剤	オキサジ [®] クロメホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ハラモダ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ジェイフレント [®] 400FG	オキサジ [®] クロメホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ジェイフレント [®] ジャンボ								
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
ジェイフレント [®] フ ロアブル	オキサジ [®] クロメホ ン・テフリルトリオ ン・ピラクロニル 水和剤		ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布			普
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ジカマック500 粒剤	ピラゾレート・ ベンゾ [®] ピシクロ ン・メタゾ [®] スルフロ ン粒剤							
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ウリカワ	は種直後～ヒ [®] エ 1.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。					
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ジャンダム MX1キロ粒剤	ビ°リフタリト°・ ビ°リミスルファン° メソトリオン剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E 3.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
ジャンダムMX ジャンボ°	ビ°リフタリト°・ ビ°リミスルファン° メソトリオン剤	ウリカワ	小包装 (ハ°ック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ヒ°E 3.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハ°ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
ジャンダムMX 豆つぶ250	ビ°リフタリト°・ ビ°リミスルファン° メソトリオン剤	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ヒ°E 3.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
セ°ータジ°ヤカ°ー 1キロ粒剤	フェンキ°トリオン° フ°ロビ°リスルフ° ン°ベ°ントキサ° ゾン粒剤	アオミ°ロ°藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E4 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
一年生雑草										
セ°ータイカ°ー1 キロ粒剤	フ°ロビ°リスルフ° ン°フ°ロモ°チ ト°ベ°ントキサ° ゾン粒剤	アオミ°ロ°藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
水田一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゼータイカ- 300FG	プロピリスルホン・プロモフチド・ベントキサゾン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	300g/10a	稲1葉期～ヒ ³ E3葉期ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布		湛水散布、湛水周縁散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ゼータイカ- ジヤンボ	プロピリスルホン・プロモフチド・ベントキサゾン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（300g）/10a	稲1葉期～ヒ ³ E3葉期ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータイカ- フアブル	プロピリスルホン・プロモフチド・ベントキサゾン水和剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	500mL/10a	稲1葉期～ヒ ³ E3葉期ただし、収穫90日前まで	1回	原液湛水散布又は無人航空機による滴下		原液湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータハンマー- 1キロ粒剤	プロピリスルホン・ベントキサゾン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ ³ E3葉期ただし、収穫90日前まで	1回	湛水散布又は無人航空機による散布		湛水散布のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータハンマー- ジヤンボ	プロピリスルホン・ベントキサゾン粒剤	アミト・ロ・藻類による表層はく離	小包装（パック）10個（200g）/10a	稲1葉期～ヒ ³ E3葉期ただし、収穫90日前まで	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。			普	I
		ウリカワ								
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ゼータハンマーフロ アブル	フ°ロビ°リスルフロ ン°ベン°キザン 水°和°剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ°E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		水田一年生雑草								
ゼータプラス1キ ロ粒剤	フェンキ°トリオン° フ°ロビ°リスルフロ ン°粒°剤	ア°ミト°ロ°藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ°E 3.5葉期 ただし、 収穫75日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
一年生雑草										
ゼータプラス 200FG	フェンキ°トリオン° フ°ロビ°リスルフロ ン°粒°剤	ア°ミト°ロ°藻類によ る表層はく離	200g/10a	稲1葉期～ヒ°E 3.5葉期 ただし、 収穫75日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
一年生雑草										
ダ°フ°ル°ス°ター°SB 顆粒	ヒ°ラ°ジ°ス°ル°フ°ロ ン°エ°チ°ル°フ°エ°ン°ト°ラ ザ°ミ°ト°°ベ°ン°ゾ° ビ°シ°ク°ロ°ン°水°和°剤	ウリカワ	80g/10a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布			普	I
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
ダ°ン°ク°シ°ョ°ツ°ト°フ°ロ アブル	カ°フェ°ン°ス°ト°ロ° フ°ロ°ル°ヒ°ラ°ウ°キ°シ フ°エ°ン°ベ°ン°ジ°ル° ベ°ン°ゾ°°ビ°シ°ク°ロ° ン°水°和°剤	ウリカワ	500mL/10 a	湛水直播の稲1葉 期～ヒ°E3葉期 ただし、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
ツルキ°250粒 剤	イ°フ°フェ°ン°カ°ル°バ ジ°ン°°イ°マ°ジ°ス°ル° フ°ロ°ン°°ベ°ン°ゾ°° ビ°シ°ク°ロ°ン°粒°剤	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ヒ°E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性										
ツルギゾジャンボ	イソフェンカルバ ゾン・イマゾスル フロン・ベンゾ ビシクロン粒剤	ウリカワ	小包装 (ハック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ¹ E 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
ツルギフロアブル	イソフェンカルバ ゾン・イマゾスル フロン・ベンゾ ビシクロン水和 剤	ウリカワ	500m ³ 混 /10a	稲1葉期～ヒ ¹ E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I										
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		デオレキ粒剤									オキサジクロメ ン・テフリトリオ ン・メタゾスル フロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
												セリ								
ヒルムシロ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
デオレゾジャンボ	オキサジクロメ ン・テフリトリオ ン・メタゾスル フロン粒剤	ウリカワ	小包装 (ハック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
デオレフロアブル	オキサジクロメ ン・テフリトリオ ン・メタゾスル フロン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
トップガンR1キ ロ粒剤	ピリミノハックメ チル・ブ ¹ ロモフ ¹ チ ド・ベンズスル フロンメチル・ヘン トキサゾン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期但し、収穫90 日前まで	1回	湛水散布			普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ヘラオモダカ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
一年生雑草																				
トップガンR ジャンボ	ピリミノハックメ チル・ブ ¹ ロモフ ¹ チ ド・ベンズスル フロンメチル・ヘン トキサゾン剤	ウリカワ	小包装 (ハック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ¹ E 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普	I										
		セリ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
トップガンR70 アブル	ビ°リミノバ°ックメ チル°ブ°ロモ°チ ト°・ヘ°ンスルフロ ンメチル°ヘ°ントキ ザゾ°ン水和剤	ホタルイ	500mL/10 a	稲1.5葉期～ビ°エ 3葉期但し、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								
トップガンR豆 つぶ250	ビ°リミノバ°ックメ チル°ブ°ロモ°チ ト°・ヘ°ンスルフロ ンメチル°ヘ°ントキ ザゾ°ン剤	ウリカワ	250g/10a	稲1葉期～ビ°エ 2.5葉期但し、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
一年生雑草										
ハ°ッチリ1キ0粒 剤	イマゾ°スルフロ°ン ビ°ラクロニル°ブ° ロモ°チト°粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲出芽始期～ビ°エ 2.5葉期 だ し、収穫90日前 まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
水田一年生雑草										
ハ°ッチリ400FG	イマゾ°スルフロ°ン ビ°ラクロニル°ブ° ロモ°チト°粒 剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ビ°エ 2.5葉期た だし、 収穫90日前 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
水田一年生雑草										
ハ°ッチリLX1キ0 粒剤	イマゾ°スルフロ°ン オキサジ°クロメ ン°ビ°ラクロニル° ブ°ロモ°チト° 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ビ°エ 2.5葉期 だ だし、 収穫90日前 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
一年生雑草										
ハ°ッチリ LX400FG	イマゾ°スルフロ°ン オキサジ°クロメ ン°ビ°ラクロニル° ブ°ロモ°チト° 粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ビ°エ 2.5葉期 だ だし、 収穫90日前 まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ゼリ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミス°ガ°ヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ハッチリXジャンホ	イマゾスフロク キサジクロメ ンピラクロニル ブロモフチド 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包装 (パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ハッチリXフロアブル	イマゾスフロク キサジクロメ ンピラクロニル ブロモフチド 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
水田一年生雑草										
ハッチリジャンホ	イマゾスフロク ピラクロニル ブロモフチド 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包装 (パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
ハッチリフロアブル	イマゾスフロク ピラクロニル ブロモフチド 水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲出芽始期～ヒ エ2.5葉期 だ だし、収穫90日 前まで	1回	原液湛水散 布又は水口 施用		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
水田一年生雑草										
ハットウZ1キロ粒剤	ピラクロニル ブロピリスフロク ペンゾピシクロ ン粒剤	アオミドコ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒエI3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ハットウZジャンホ	ピラクロニル ブロピリスフロク ペンゾピシクロ ン粒剤	アオミドコ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒエI3 葉期ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包装 (パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ハットウZ707 ブル	ビ ^o ラクロニル・フ ^o ロ ^o リスルフロ ^o ン ^o 水和剤	アミト ^o ・ロ ^o ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ ^o E3 葉期ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ヒエクハ ^o エ-ス1 キロ粒剤	フルセトスルフロ ^o ン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲2葉期～ヒ ^o E5 葉期但し収穫45 日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒ ^o E								
ヒエクリーン1 キロ粒剤	ヒ ^o リミノハ ^o ックメ ル粒剤	ヒ ^o E	0.5～ 1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用 落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
				は種直後						
			1kg/10a	は種直後～稲出 芽前						
ビ ^o クトリ-Z1 キロ粒剤	ビ ^o ラクロニル・フ ^o ロ ^o リスルフロ ^o ン粒剤	アミト ^o ・ロ ^o ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ ^o E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによ る散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ビ ^o クトリ- Z400FG	ビ ^o ラクロニル・フ ^o ロ ^o リスルフロ ^o ン粒剤	アミト ^o ・ロ ^o ・藻類によ る表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ヒ ^o E3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ビ ^o クトリ-Zジ ^o ヤ ンホ								
ウリカ										
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性		
ビクトリ-ゾフロ ブル	ビラクロニル・フ ロピリスルフロ ン水和剤	ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ビエ3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I		
		セリ										
		ヒルムシロ										
		ホタルイ										
		マツバ										
		ミスガヤツリ										
		水田一年生雑草										
ビラクロニル 粒剤	ビラクロニル粒 剤	ウリカ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I		
		ヒルムシロ										
		ホタルイ										
		マツバ										
		一年生雑草										
		ウリカ									湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	落水散布又 は無人航空 機による散 布
		ヒルムシロ										
		ホタルイ	湛水直播の稲出 芽始期～ビエ1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。							
		マツバ										
		一年生雑草										
		ビラクロニル 水和剤	ビラクロニル水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	1回	落水散布			普	I
				ヒルムシロ								
ホタルイ												
マツバ												
一年生雑草												
ウリカ	湛水直播の稲出 芽始期～ビエ1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで			湛水散布								
ヒルムシロ												
ホタルイ												
マツバ												
一年生雑草												
一年生雑草												
ブルピター 粒剤	フロピリスルフロ ン・ベンゾピシ ロン粒剤			アミトロ・薬類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ビエ3 葉期ただし、収穫 60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカ										
		ヒルムシロ										
		ホタルイ										
		マツバ										
		ミスガヤツリ										
		一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ブルベータジャンボ	フロピリスフロ ン・ベンゾピシ クロン粒剤	ウリカ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ブルベータアプロ	フロピリスフロ ン・ベンゾピシ クロン水和剤	アミト ^ロ ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1.5葉期～ヒ ¹ E 3葉期ただし、収 穫75日前まで	1回	原液湛水散 布			普	I
		ウリカ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ブルキープ1キロ 粒剤	ピラゾキシフェ ン・ベンゾピシ クロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		ウリカ		1kg/10a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。		
		ゼリ								
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ベンケイジャンボ	ピリミスファン フェキサスルホ ン・ベンゾピシ クロン剤	アミト ^ロ ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パック)10 個 (250g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ベンケイ豆つ ぶ250	ピリミスルファン・ フェノキサリホン・ ベンゾピシクロ ン剤	アミト・ロ・藻類によ る表層はく離	250g/10a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 但し、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ホ ¹ テ ¹ ーガ ¹ ード プロ1キロ粒剤	テフリルトリオン・ト リアファモン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ウリカワ		は種直後～ヒ ¹ E 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。		
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ホ ¹ テ ¹ ーガ ¹ ード プロン ¹ ヤンホ ¹	テフリルトリオン・ト リアファモン粒剤	ウリカワ	小包装 (ハ ¹ ツク)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(ハ ¹ ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ホ ¹ テ ¹ ーガ ¹ ード プロフロアブル	テフリルトリオン・ト リアファモン水和 剤	ウリカワ	500mL/10 a	は種直後～ヒ ¹ E 3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性										
マスオ1キロ粒 剤	イマゾスルフロン ピリミノハックメ チル・フェンキトリ オン粒剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I										
		ウリカ																		
ゼリ																				
ヒルムシロ																				
ヘラオモダカ																				
ホタルイ																				
マツハイ																				
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
アオミドロ・藻類によ る表層はく離	は種直後～ヒ ¹ E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回									は種同時散 布機で施用	湛水散布、 ごく浅く湛 水して散布 又は無人航 空機による 散布		湛水散布、ご く浅く湛水し て散布のみと する。						
ウリカ																				
ゼリ																				
ヒルムシロ																				
マスオジヤンホ	イマゾスルフロン ピリミノハックメ チル・フェンキトリ オン粒剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離		小包装 (ハック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普	I									
		ウリカ																		
		ヒルムシロ																		
		ホタルイ																		
		マツハイ																		
		ミスガヤツリ																		
		一年生雑草																		
		マスオフロアフル	イマゾスルフロン ピリミノハックメ チル・フェンキトリ オン水和剤									アオミドロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ ¹ E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
												ウリカ								
												ゼリ								
												ヒルムシロ								
												ヘラオモダカ								
												ホタルイ								
												マツハイ								
ミスガヤツリ																				
一年生雑草																				
ミスターホームラン フロアフル	オキサジクロメホ ン・クロメフロ ップ・ヘンシルフロ ンメチル水和剤			ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ ¹ E 2.5葉期 但し、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下	壤土～ 埴土	原液湛水散布 のみとする。	普	I								
				ゼリ																
				ホタルイ																
				マツハイ																
				ミスガヤツリ																
		水田一年生雑草																		

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
メカセータ1キ 粒剤	ピラクロニル・フ ロピリスルフロ ン粒剤	アミトロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲1葉期～ヒ ² E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリ コプターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
メカセータ 400FG	ピラクロニル・フ ロピリスルフロ ン粒剤	アミトロ・藻類によ る表層はく離	400g/10a	稲1葉期～ヒ ² E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I
		ウリカ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
		メカセータジヤ ンホ								
ウリカ										
ゼリ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
メカセータフロ アブル	ピラクロニル・フ ロピリスルフロ ン水和剤		ウリカ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ ² E3 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 ヘリコプターに よる滴下		原液湛水散布 のみとする。	普
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ライジンハ ² ワ 1キ粒剤	インタノファン・ ピラクロニル・ ベンゾピシロン 粒剤							
ウリカ										
ヒルムシロ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ライシ [®] ンパ [®] ワー ジ [®] ャンホ [®]	インタ [®] ノファン [®] ・ ピ [®] ラクロニル [®] ・ベ ンゾ [®] ピ [®] シクロ ン 粒剤	アオミ [®] ト [®] ロ [®] ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パ [®] ック)10 個 (500g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包装 (パ [®] ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカ [®]								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ [®] イ								
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ								
		一年生雑草								
ライシ [®] ンパ [®] ワー フ [®] ロ [®] ブル [®]	インタ [®] ノファン [®] ・ ピ [®] ラクロニル [®] ・ベ ンゾ [®] ピ [®] シクロ ン 水和剤	アオミ [®] ト [®] ロ [®] ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [®] エ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカ [®]								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ [®] イ								
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ								
		一年生雑草								
レ [®] ラス1キ [®] ロ粒 剤	ジ [®] メタメリン [®] ・ タ [®] イムロン [®] ・テフ ルトリオン [®] ・メタゾ [®] スルフロ [®] ン粒剤	ウリカ [®]	1kg/10a	稲2葉期～ヒ [®] エI4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ [®] イ								
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ								
		水田一年生雑草								
レ [®] ラスジ [®] ャン ホ [®]	ジ [®] メタメリン [®] ・ タ [®] イムロン [®] ・テフ ルトリオン [®] ・メタゾ [®] スルフロ [®] ン粒剤	ウリカ [®]	小包装 (パ [®] ック)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [®] エI4 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	水田に小包装 (パ [®] ック)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツバ [®] イ								
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ								
		一年生雑草								
銀河1キ [®] ロ粒 剤	タ [®] イムロン [®] ・ピ [®] ラ クロニル [®] ・メタゾ [®] スルフロ [®] ン粒剤	ウリカ [®]	1kg/10a	稲2葉期～ヒ [®] エI3 葉期ただし、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリ コプターに よる散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダ [®] カ								
		ホタルイ								
		マツバ [®] イ								
		ミス [®] ガ [®] ヤツリ								
		水田一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性			
兆1和粒剤	ビラコニル粒 剤	ウリカ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時散 布機で施用			普	I			
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		一年生雑草											
		ウリカ											
		ヒルムシロ		湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで		落水散布又 は無人航空 機による散 布		落水散布のみ とする。					
		ホタルイ											
		マツハイ											
		一年生雑草											
		ウリカ									湛水直播の稲出 芽始期～ビ ¹ 1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	湛水散布のみ とする。
		ヒルムシロ											
ホタルイ													
マツハイ													
一年生雑草													
ウリカ													
兆フロアブル	ビラコニル水 和剤	ウリカ	500mL/10 a	湛水直播のは種 直後～稲出芽前 ただし収穫60日 前まで	1回	落水散布			普	I			
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		一年生雑草											
		ウリカ											
		ヒルムシロ		湛水直播の稲出 芽始期～ビ ¹ 1.5 葉期 ただし収穫 60日前まで		湛水散布							
		ホタルイ											
		マツハイ											
		一年生雑草											
		ウリカ											
		ヒルムシロ											
天空1和粒 剤	フェントラサミ ド・ベンゾ ¹ ピ シクロン・メタゾ ¹ ス ルフロン粒剤	ウリカ	1kg/10a	稲1葉期～ビ ¹ 1.3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I			
		ゼリ											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		ミスガヤツリ											
		一年生雑草											
天空17-粒 剤	フェントラサミ ド・ベンゾ ¹ ピ シクロン・メタゾ ¹ ス ルフロン粒剤	ウリカ	300g/10a	稲1葉期～ビ ¹ 1.3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 航空機によ る散布		湛水散布、湛 水周縁散布の みとする。	普	I			
		ゼリ											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
一年生雑草													
天空ジヤンホ	フェントラサミ ド・ベンゾ ¹ ピ シクロン・メタゾ ¹ ス ルフロン粒剤	ウリカ	小包装 (パ ¹ ツク)10 個 (300g)/1 0a	稲1葉期～ビ ¹ 1.3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ ¹ ツク)の まま投げ入 れる。			普	I			
		ゼリ											
		ヒルムシロ											
		ホタルイ											
		マツハイ											
		ミスガヤツリ											
一年生雑草													

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
天空アアフル	フェントラザミ ド・ベンゾピ シロン・メタゾ スルロン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
忍1キロ粒剤	イマゾスルロン・ ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
忍ソ [°] ヤンホ [°]	イマゾスルロン・ ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 粒剤	ウリカワ	小包装 (パック)10 個 (200g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
一年生雑草										
忍アアフル	イマゾスルロン・ ピラクロニル・ベ ンゾピシロン 水和剤	アオミド [°] ロ・藻類によ る表層はく離	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] E 2.5葉期ただし、 収穫90日前まで	1回	原液湛水散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
流星1キロ粒 剤	フェンキトリオン・ ペントキサゾン・ メタゾスルロン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期ただし、収穫 90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
流星ア7-粒 剤	フェンキトリオン・ ペントキサゾン・ メタゾスルフロ ン粒剤	ウリカワ	400g/10a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
流星ジ [°] ヤンホ	フェンキトリオン・ ペントキサゾン・ メタゾスルフロ ン粒剤	ウリカワ	小包装 (パ [°] ツク)10 個 (400g)/1 0a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	水田に小包 装(パ [°] ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
流星フ07フル	フェンキトリオン・ ペントキサゾン・ メタゾスルフロ ン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲1葉期～ヒ [°] E3 葉期 ただし、収 穫90日前まで	1回	原液湛水散 布又は無人 航空機によ る滴下		原液湛水散布 のみとする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
アトカラS [°] ヤ ンホ MX	アシムスルフロ ン・ ベノキサラム・メ ソトリオン粒剤	ウリカワ	小包装 (パ [°] ツク)20 個 (500g)/1 0a	稲4葉期～ヒ [°] E4 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	水田に小包 装(パ [°] ツク)の まま投げ入 れる。			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
アトトリ1キ0粒 剤	ヒ [°] リスルファン 粒剤	オモダ [°] カ	1kg/10a	稲5葉期～収穫45 日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		クロク [°] ワイ								
アレイルSC	ハロスルフロメチ ル・メタゾスルフロ ン水和剤	ウリカワ	500mL/10 a	稲4葉期～ヒ [°] E5 葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	湛水散布又 は落水散布			普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ウィート [°] コ71キ0 粒剤	フロルビ [°] ラウキシ ン・ フェンベ [°] ンジ [°] ル ・ ベノキサラム・ ペンゾ [°] ヒ [°] シクロ ン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ヒ [°] E4 葉期 ただし、収 穫60日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		セリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
クインチャー1キロ 粒剤	シハロホップ・ブチ ル粒剤	ノビエ	1.5kg/10 a	は種後25日～ノビ エ4葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
			1kg/10a	は種後10日～ノビ エ3葉期 但し、収 穫30日前まで						
クインチャーEW	シハロホップ・ブチ ル乳剤	一年生体科雑草	100mL/10 a	は種後10日～ノビ エ5葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	雑草茎葉散 布又は全面 散布			普	I
クインチャージヤ ンホ	シハロホップ・ブチ ル粒剤	ノビエ	小包装 (ハック)20 個 (1kg)/10 a	は種後10日～ノビ エ3葉期 但し、収 穫30日前まで	2回以 内	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普	I
			小包装 (ハック)30 個 (1.5kg)/ 10a	は種後25日～ノビ エ4葉期 但し、収 穫30日前まで						
クインチャーハス ME液剤	シハロホップ・ブチ ル・ベンゾゾ ン液剤	ウリカワ	1000mL/1 0a	は種後10日～ノビ エ5葉期 但し、収 穫50日前まで	2回以 内	乾田・落水 状態で雑草 茎葉散布又 は全面散布			普	I
		ヘラモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
サーベックス DX1キロ粒剤	シハロホップ・ブチ ル・シメリン・ベ ンゾレセート・ MCPB粒剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	1kg/10a	稲5葉期～ノビエ 3.5葉期まで 但 し、収穫60日前ま で [は種後の初期 除草剤による土 壌処理との体系 で使用]	1回	湛水散布	砂壤土 ～埴土		普	I
		ウリカワ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
サンハンチ1キロ 粒剤	シハロホップ・ブチ ル・ジメタメトリ ン・ハロスルフロメ チル・ベンゾピ シクロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ノビエ 3.5葉期まで 但 し、収穫60日前ま で	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
セカントショットS ジャンホ MX	アジムスルフロ ン・ノキスラム・メ ソトリオン粒剤	ウリカワ	小包装 (ハック)20 個 (500g)/1 0a	稲4葉期～ノビエ 4葉期 ただし、収 穫45日前まで	1回	水田に小包 装(ハック)の まま投げ入 れる。			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								

◆注意事項

- ・一覽表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ニコリウキ1キロ 粒剤	ペノキサラム・ ベンゾピシロン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲4葉期～ヒ ¹ 4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ニコリウジ ¹ ヤン ホ	ペノキサラム・ ベンゾピシロン 粒剤	アオミドロ・藻類によ る表層はく離	小包装 (パッ ク)10個 (500g)/1 0a	稲4葉期～ヒ ¹ 4 葉期但し、収穫60 日前まで	1回	水田に小包 装(パッ ク)の まま投げ入 れる。			普	I
		ウリカワ								
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ミニ液剤	ビスピリバ ¹ ック ナトリウム塩液 剤	一年生雑草	100～ 200mL/10 a	乾田直播のは種 後10日～ヒ ¹ 5葉 期まで 但し、収 穫60日前まで	1回	乾田・落水 状態で雑草 茎葉散布又 は全面散布			普	I
		イ ¹ クサ	50～ 100mL/10 a	稲4葉期以降(入 水後)～イ ¹ クサの 茎長30cmまで 但 し、収穫60日前 まで		落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布				
		クサム		稲4葉期以降(入 水後)～クサムの草 丈40cmまで 但 し、収穫60日前 まで						
ハイカット1キロ粒 剤	シハロップ ¹ フ ¹ チ ル・ジ ¹ メタトリ ン・ハロスフロメ チル・ベンゾピ シロン粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ヒ ¹ エ 3.5葉期まで 但 し、収穫60日前 まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草								
ハイスコー ¹ 1キ ロ粒剤	シクロ ¹ リモレ ート・テフリトリ オン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～出芽後 50日ただし、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草(ヒ ¹ エ を除く)								
ハ ¹ サ ¹ ラン液 剤(ナトリウム 塩)	ベン ¹ タ ¹ ン液 剤	ウリカワ	500～ 700mL/10 a	は種後35～50日 但し 収穫50日前 まで	2回以 内	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
		オモダ ¹ カ								
		クロク ¹ ワイ								
		ハラオモダ ¹ カ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草(イ ¹ 科 を除く)								

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ハサゲラン粒 剤(ナトリウム 塩)	ペンタゾン粒 剤	ウリカワ	3kg/10a	稲3葉期～入水50 日後 但し 収穫 60日前まで	1回	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布			普	I
		ヘラオモダカ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草 (イネ科を除く)								
ヒエクリン1キロ 粒剤	ヒノリミバツクメ チル粒剤	ノビエ	1kg/10a	稲3葉期～ノビエ4 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
ヒエクリンハサ ゲラン粒剤	ヒノリミバツクメ チル・ペンタゾン 粒剤	ホタルイ	3kg/10a	イネ3葉期～ノビエ4 葉期但し、収穫60 日前まで	1回	ごく浅く湛 水して散布			普	I
		マツハイ								
		水田一年生雑草								
ヒエクリン豆つ ぶ250	ヒノリミバツクメ チル粒剤	ノビエ	250g/10a	稲3葉期～ノビエ3 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
ルナクロス1キロ粒 剤	シクロピリモレー ト・テフリルトリオン 粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～出芽後 50日ただし、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人航空 機による散 布			普	I
		ホタルイ								
		ミスガヤツリ								
		一年生雑草(ノビエ を除く)								
ロイヤント乳剤	フロルビラウキン フェンペンゾル 乳剤	ウリカワ	200mL/10 a	稲3葉期～ノビエ5 葉期 ただし、収 穫45日前まで	2回以 内	乾田・落水 状態で雑草 茎葉散布又 は全面散布			普	I
		ゼリ								
		ノビエ								
		ミスガヤツリ								
		一年生広葉雑草								
ワイドアタックD1 キロ粒剤	タムロン・ペノ キスラム粒剤	ウリカワ	1kg/10a	稲3葉期～ノビエ5 葉期 ただし、収 穫60日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布			普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
		ワイドアタックSC								
ゼリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										
ウリカワ	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布									
ゼリ										
ヒルムシロ										
ヘラオモダカ										
ホタルイ										
マツハイ										
ミスガヤツリ										
一年生雑草										

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和5年12月15日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性
ワイド・ショットキ ロ粒剤	テフルトリオン・ ヘノキスラム粒 剤	ウリカワ	1kg/10a	稲4葉期～ヒ [○] イ4 葉期 但し、収穫 45日前まで	1回	湛水散布又 は無人ヘリコ プターによる 散布		湛水散布のみ とする。	普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								
ワイド・パワー粒 剤	ヘノキスラム・ ペンタゾン粒 剤	ウリカワ	3kg/10a	稲4葉期～ヒ [○] イ4 葉期 但し、収穫 60日前まで	1回	落水散布又 はごく浅く 湛水して散 布	砂壤土 ～埴土		普	I
		ゼリ								
		ヒルムシロ								
		ホタルイ								
		マツハイ								
		ミスガヤツリ								
		水田一年生雑草								

⑤その他除草剤（耕起前、水田刈跡、水田畦畔等）

◆注意事項

（1）表1に示す成分を含む剤について、下記の条件①～④を満たせば掲載していると見なします。但し、表2については農薬成分の見なし掲載ではなく、記載の農薬に限ります。

- ①人畜毒性が普通物の農薬であること。普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称。
- ②水稻（移植、直播含む）や水田作物に登録があり、水田刈跡や水田畦畔、休耕田に登録されていること。
- ③液剤、水和剤、乳剤の剤型であること。
- ④混合剤は、一覧表にある成分の組合せに限る。

（2）使用上の注意

農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。

表1. その他除草剤で掲載していると見なす農薬成分一覧表

農薬成分名
グリホサートイソプロピルアミン塩
グリホサートカリウム塩
グリホシネート
グリホシネートPナトリウム塩
MCPB
ピスピリハックナトリウム塩
ピラフルフェンエチル
DCMU

表2. その他除草剤で掲載している農薬

農薬名
アフターエイトフロアール